

具体的施策の概要

具体的施策事業の概要

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

I-1 温室効果ガス排出量の削減等地球温暖化対策の推進

I-1-1 事業活動における温室効果ガス排出量削減の推進

I-1-2 市民生活における温室効果ガス排出量削減の推進

I-1-3 交通における地球温暖化対策の推進

I-1-1 事業活動における温室効果ガス排出量削減の推進

I-1-1-1 大規模事業者の温室効果ガス排出量の削減

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
事業活動地球温暖化対策計画書制度による温暖化対策の推進 〔環：地球環境推進室〕	☐ 計画書・報告書提出件数（第 1,2,4 号該当者） ・計画書：143 件 ・結果報告書：153 件 ☐ 立入調査件数：30 件	☐ 計画書・結果報告書提出事業者への指導・助言の継続実施 ☐ 立入調査の継続実施
定期的な二酸化炭素等の排出量の実態把握の実施 〔環：地球環境推進室〕	☐ 調査実施状況 ☐ 二酸化炭素等排出量（2013 年度実績） 2009 年度改定値 二酸化炭素：2,387 万トン CO ₂ メタン：1.8 万トン CO ₂ 一酸化二窒素：9.6 万トン CO ₂ HFC _s ：6.1 万トン CO ₂ PFC _s ：21.7 万トン CO ₂ 六ふっ化硫黄：3.8 万トン CO ₂ 2010 年度改定値 二酸化炭素：2,344 万トン CO ₂ メタン：1.4 万トン CO ₂ 一酸化二窒素：9.5 万トン CO ₂ HFC _s ：1.6 万トン CO ₂ PFC _s ：12.4 万トン CO ₂ 六ふっ化硫黄：3.9 万トン CO ₂ 2011 年度暫定値 二酸化炭素：2,360 万トン CO ₂ メタン：1.4 万トン CO ₂ 一酸化二窒素：9.5 万トン CO ₂ HFC _s ：1.6 万トン CO ₂ PFC _s ：10.0 万トン CO ₂ 六ふっ化硫黄：5.5 万トン CO ₂ ☐ 域外貢献量（2013 年度実績） 2012 年度推計値 ・208 万トン CO ₂	2009～2011 年度（確定値）及び 2012 年度（速報値）については、算定し次第ホームページ等で公表（算定に必要な国の統計資料の一部について、大幅な修正の見込み及び開示時期の遅れが生じているため）

I-1-1-2 中小規模事業者の温室効果ガス排出量の削減

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
中小規模事業者向け省エネ診断の実施などによる温暖化対策の推進 〔環：地球環境推進室〕	☐ 省エネルギー診断（2 件） ☐ 市内事業者エコ化支援事業（14 件）	☐ 省エネルギー診断（継続実施） ☐ 市内事業者エコ化支援事業（継続実施）
公害防止資金融資制度の有効活用による公害防止対策の推進 〔環：企画指導課〕	☐ 補助、支援件数 ☐ 融資実績： 工場・事業場における公害防止装置の設置等に対し融資 0 件、 0 千円 融資残額： 24,370 千円 ☐ 利子補給：8 件、 704 千円	☐ 予定 ・融 資 枠：200,000 千円 ・利子補給：5 件、490 千円

I-1-1-3 低炭素型のビジネススタイルの構築

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
低CO ₂ 川崎ブランドの認定及び普及の推進 〔環：地球環境推進室〕	□低CO ₂ 川崎ブランド'13として、11件を認定	□低CO ₂ 川崎ブランドを認定（継続実施）
川崎メカニズム認証制度による温暖化対策の推進 〔環：地球環境推進室〕	□10件の製品・技術等について域外貢献量を認証	□川崎メカニズム認証制度により域外貢献量を認証（継続実施）

I-1-2 市民生活における温室効果ガス排出量削減の推進

I-1-2-1 協働した地球温暖化対策の推進

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
CC川崎エコ会議を通じた普及啓発 〔環：地球環境推進室〕	□シンポジウムの開催（11/8、80名参加） □第2回スマートライフスタイル大賞の実施 □国際環境技術展2014への出展 □国際環境技術展2014における会場内エコ暮らしツアーの実施（2回、参加者14人）	□シンポジウムの開催 □第3回スマートライフスタイル大賞の実施 □国際環境技術展2015への出展、エコ暮らしツアーの実施
川崎市地球温暖化防止活動推進センターを通じた温暖化対策の推進 〔環：地球環境推進室〕	□CCかわさき交流コーナーにおけるテーマ展示（毎月）、ミニ講座等の実施（月1回） □夏休みの自由研究相談と講座の実施（13回） □川崎市地球温暖化防止活動推進センタープロジェクトとして小学校の出前講座の実施（56件）、環境イベントへの出展	□CCかわさき交流コーナーにおけるテーマ展示・ミニ講座の実施 □夏休みの自由研究相談と講座、親子見学会の実施 □川崎市地球温暖化防止活動推進センタープロジェクトとして小学校の出前講座の実施、環境イベントへの出展

I-1-2-2 資源・エネルギー消費の抑制等

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
市民の省エネルギー型行動の促進 〔環：地球環境推進室〕	□取り組み状況 ○川崎市地球温暖化防止活動推進員90人を委嘱した。 ・CCかわさき交流コーナーのテーマ展示・ミニ講座の実施 ・地球温暖化に関する出前講座の実施 ・環境イベントへの出展 ○川崎市地球温暖化防止活動推進センタープロジェクトとして活動を実施〔グリーンコンシューマー〕 ・「暮らしのセミナー」の実施によるグリーンコンシューマーの普及啓発の実施 ・エコショッピングクッキング実習の実施 ・1店1エコ運動の推進 ・食品ロス、どんぐりポイント制度などの講演会開催 ・「エコちゃんずのエコショッピング・クッキングBOOK」を活用した講座等の実施 〔省エネグループ〕 ・「夏休みエコライフ・チャレンジ」を市立小学校にアンケートをとり、希望した学校の5年生全員に配布し、取組を推進 〔ソーラーチーム〕 ・各種地域イベントでの自然エネルギーの普及啓発活動を実施	□予定 ○川崎市地球温暖化防止活動推進員による省エネルギー型行動促進の継続 ・CCかわさき交流コーナーのテーマ展示・ミニ講座の実施 ・地球温暖化に関する出前講座の実施 ・環境イベントへの出展 ○川崎市地球温暖化防止活動推進センタープロジェクトとして活動を実施〔グリーンコンシューマー〕 ・「暮らしのセミナー」の実施によるグリーンコンシューマーの普及啓発の実施 ・1店1エコ運動の推進 ・「エコちゃんずのエコショッピング・クッキングBOOK」を活用した講座等の実施 〔省エネグループ〕 ・「夏休みエコライフ・チャレンジ」の取組の推進 〔ソーラーチーム〕 ・各種地域イベントでの自然エネルギーの普及啓発活動を実施

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
	・市民共同おひさまプロジェクト等関連イベントへの参加 ・自然エネルギー調査の実施 [生ごみリサイクル相談窓口] ・生ごみリサイクル全般に関する相談窓口の運営 [3R推進グループ] ・かわさきスマートリサイクルの冊子作成 ・エコキャンドル作り講座の実施	・市民共同おひさまプロジェクト等関連イベントへの参加 ・自然エネルギー調査の実施 ・太陽光発電相談会への協力 [生ごみリサイクル相談窓口] ・生ごみリサイクル全般に関する相談窓口の運営 [3R推進グループ] ・各種地域イベントでの分別に関する普及啓発活動を実施 [マンション・省エネプロジェクト] ・マンション居住者向けの省エネ・節電学習会及び相談会の実施
川崎市地球温暖化防止活動推進センターを通じた温暖化対策の推進 [環：地球環境推進室]	【I-1-2-1 施策参照】	【I-1-2-1 施策参照】

I-1-2-3 環境配慮型ライフスタイルの構築

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
川崎市地球温暖化防止活動推進センターを通じた温暖化対策の推進 [環：地球環境推進室]	【I-1-2-1 施策参照】	【I-1-2-1 施策参照】
環境イベント・シンポジウム等開催による地球温暖化対策に関する意識啓発 [環：地球環境推進室] [環：環境調整課]	☐ C C 川崎エコ会議シンポジウム（11/8、80 人参加） ☐ 第 2 回スマートライフスタイル大賞の実施 ☐ 国際環境技術展への出展、エコ暮らしツアーの実施（2 回、14 人参加） ☐ C C 等々力エコ暮らしコフェアの開催（5/25、来場者：11,200 人）	☐ C C 川崎エコ会議シンポジウム ☐ 第 3 回スマートライフスタイル大賞の実施 ☐ 国際環境技術展への出展、エコ暮らしツアーの実施 ☐ C C 等々力エコ暮らしコフェアの開催
国、近隣自治体との連携による地球温暖化に関する広域的対策の推進 [環：地球環境推進室] [環：環境調整課]	☐ 九都県市共同で地球温暖化防止キャンペーン、太陽熱利用 P R 動画の制作及びセミナーの実施	☐ 九都県市共同で地球温暖化防止キャンペーンの実施、太陽熱利用 P R 動画を活用した普及啓発及びセミナーの実施

I-1-3 交通における地球温暖化対策の推進

I-1-3-1 環境にやさしい交通ネットワークの構築

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
市民・事業者による自主的な交通環境配慮行動に向けた普及啓発 [環：交通環境対策課]	☐ かわさき自動車環境対策推進協議会の開催 ☐ 川崎市交通環境配慮行動メニューのパンフレット配布による普及啓発 ☐ 川崎市交通環境配慮行動メニューの改定	☐ かわさき自動車環境対策推進協議会の開催、協議会によるエコ通勤の推進 ☐ 川崎市交通環境配慮行動メニューのパンフレット配布による普及啓発
川崎市建築物における駐車施設の附置等に関する条例に基づく荷さばきのための駐車施設の整備 [ま：交通政策室]	一定規模以上の建築物の新築又は増改築時に荷さばき施設の設置を義務付け：39 箇所 509 台	一定規模以上の建築物の新築又は増改築時に荷さばき施設の設置を義務付け

I-1-3-2 公共交通機関の利便性の向上

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
公共交通機関の利用促進 [交：運輸課] [交：管理課]	・「市バスナビ」を全営業所で展開中（2007 年 10 月導入） ・ I C 乗車券（「PASMO」、「Suica」等）が利用可能（2007 年 3 月～導入済）	引き続き実施

	・ I C 定期乗車券（「PASMO」、 「Suica」）が利用可能（2007 年 11 月～導入済）	
鉄道交通機関の利便性の向上による 交通手段の転換の推進 〔ま：交通政策室〕	・ 川崎市総合都市交通計画における鉄 道計画ネットワーク形成事業等の推 進 ・ 羽田アクセス推進事業：京急蒲田駅 総合改善事業への補助	・ 引き続き実施 ・ 羽田アクセス推進事業：事業完了
公共交通車両の通行を優先させる 取組の推進 〔環：交通環境対策課〕	2003 年 8 月から本格運行	引き続き実施
バスロケーションシステムの導入促進 〔ま：交通政策室〕	バス停留所表示機 7 基の導入	バス停留所表示機 5 基の導入
バス路線等の公共交通網の整備・拡 充 〔交：運輸課〕 〔交：管理課〕	☐ バス車両導入事件数 ・ バス車両の整備（車両導入 11 両） ノステップバス（低公害型） ：11 両（うちハイブリッドバス 4 両） 在籍車両数：340 両（2014 年 3 月末） ノステップバス ：317 両（うち低公害型 317 両） ノステップバス ：23 両（うち低公害型 21 両） ☐ 粒子状物質減少装置の整備車両数 合計 329 両（2014 年 3 月末） ・ 酸化触媒装着車両数 123 両 ・ DPD 装着車両数 178 両 ・ DPR 装着車両数 28 両 ☐ バス停留所上屋整備箇所数、照明付 バス停留所標識の整備箇所数 ・ バス停留所上屋の整備 ：14 か所（計 266 か所） ・ 照明付バス停留所標識の整備 ：20 基（計 370 基） ☐ バス利用者数：4,619 万人	☐ バス車両導入計画 ・ ノステップバス（低公害型） ：3 両（中型） ☐ バス停留所上屋及び照明付バス停 留所標識の整備計画 ・ バス停留所上屋整備箇所数：14 か所 ・ 照明付バス停留所標識の整備箇所数 ：20 基

I-1-3-3 自動車単体対策の推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
自動車対策普及・啓発の推進 〔環：交通環境対策課〕	☐ 電気自動車導入件数 公用車 3 台（保有台数 9 台） ☐ 電気自動車導入助成制度 助成件数 20 台（事業者及び市民） ☐ 倍速充電スタンド導入助成制度 助成件数 5 台 ☐ 低公害車導入助成制度 助成台数 2 台 ☐ 電気自動車の展示・同乗体験の実施 実施回数 4 回	☐ 電気自動車導入件数 公用車 1 台（保有台数 10 台） ☐ 倍速充電スタンド導入助成制度 引き続き実施 ☐ 低公害車代替助成制度 新規実施 ☐ 電気自動車の展示・同乗体験の実施 引き続き実施
環境に配慮した運搬制度の推進 〔環：交通環境対策課〕	☐ 市条例に基づくエコ運搬制度の推進 ☐ エコ運搬フォーラムの開催 ☐ 川崎市市内エコ運搬制度実施方針に 基づく市内での取組推進 ☐ エコ運搬制度取組実施の手引きの改 訂	☐ 市条例に基づくエコ運搬制度の推進 ☐ エコ運搬フォーラムの開催 ☐ 川崎市市内エコ運搬制度実施方針に 基づく市内での取組推進
事業活動地球温暖化対策計画書制 度による温暖化対策の推進 〔環：地球環境推進室〕	☐ 計画書・報告書提出件数（第 3 号該 当者） ・ 計画書 14 件 ・ 結果報告書 14 件 ☐ 立入調査件数：3 件	☐ 計画書・結果報告書提出事業者への 指導・助言の継続実施 ☐ 立入調査の継続実施

I-1-3-4 自転車等の通行空間の確保

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
自転車通行空間の整備 〔建緑：企画課〕 〔建緑：道路施設課〕	☐ 市役所通り整備一部完了 ☐ 県道川崎府中自転車道整備完了	☐ 市役所通り整備完了 ☐ 主要地方道東京丸子横浜自転車通行 環境整備工事
歩道整備等の推進	☐ 歩道整備延長：	☐ 歩道整備延長

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
〔建緑：道路施設課〕	・市道久末鷺沼線（Ⅰ）ほか：2.4km	・久末鷺沼線（Ⅰ）ほか：1.5km

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

Ⅰ-2 地域のエネルギー資源の有効かつ効率的な利用の促進

Ⅰ-2-1 再生可能エネルギー源等の利用

Ⅰ-2-2 地域における低炭素都市づくりの推進

Ⅰ-2-1 再生可能エネルギー源等の利用

Ⅰ-2-1-1 ソーラーシティプロジェクトの推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
住宅用太陽光発電設備設置補助事業の実施 〔環：地球環境推進室〕	総計：846 件（約 3,326kW） ＜内訳＞ 個人住宅 816 件（約 3,118kW） 共同住宅 30 件（約 208kW）	総計：約 1,300 件（太陽光発電システム、太陽熱利用システム、家庭用燃料電池システム、定置用リチウムイオン蓄電システムの合計件数）
公共施設及び民間施設への太陽エネルギー利用施設の導入の推進 〔ま：施設計画課〕 〔教：教育環境整備推進室〕 〔環：地球環境推進室〕	□導入件数 ◇公共施設 太陽光発電設備（1 kW 以上）：5 か所 ・大谷戸小学校（30kW） ・久末小学校（10kW） ・田島支援学校桜校（20 kW） ・田島養護学校高等部（20 kW） ・川崎国際生田緑地ゴルフ場クラブハウス（5kW） 太陽熱利用設備：2 か所 ・高津スポーツセンター ・大戸小学校 ◇民間施設 融資制度（継続実施） 市内事業者エコ化支援事業（2 件） 住宅用太陽熱利用設備設置補助事業（11 件）	□導入計画 ◇公共施設 太陽光発電設備（1 kW 以上）：6 か所 ・上丸子小学校（30kW） ・子母口小学校、東橋中学校（50 kW） ・川崎高等学校及び附属中学（100kW） ・新川崎地区自転車駐輪場（20kW） ・等々力陸上競技場（150kW） ・幸区役所（87kW） ◇民間施設 融資制度（継続実施） 市内事業者エコ化支援事業（継続実施） 住宅用太陽光発電設備設置補助事業 住宅用太陽熱システム導入補助事業
太陽光発電設備の導入（長沢浄水場） 〔上下：施設整備担当〕	・設置工事（継続）	・設置工事（完成） ・試験発電（1,100 kW）

Ⅰ-2-1-2 エネルギーを有効利用する仕組みづくり

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
建築物の熱損失の防止及び空気調和設備等の効率的利用により、建築物に係るエネルギー使用の合理化を総合的に推進 〔ま：建築指導課〕	エネルギーの使用の合理化に関する法律に基づく届出 届出件数：582 件	継続実施
公共施設における断熱性を考慮した建築設計等の採用の推進 〔ま：施設計画課〕 〔教：教育環境整備推進室〕	□導入建物件数：4 公共施設 ・中央療育センター ・大谷戸小学校 ・田島支援学校桜校 ・田島養護学校高等部	□導入計画：6 公共施設 ・上丸子小学校 ・子母口小学校・東橋中学校 ・西丸子小学校（継続） ・久末小学校（継続） ・田島支援学校桜校（附属棟） ・川崎高等学校及び附属中学校
再生可能エネルギー源導入・利用状況調査の実施 〔環：地球環境推進室〕	継続実施	継続実施
再生可能エネルギー源導入促進 〔環：地球環境推進室〕	継続実施	継続実施
再生可能エネルギーの利用技術等の最新動向に関する情報収集 〔環：地球環境推進室〕	継続実施	継続実施

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
建築物環境配慮制度の推進 〔ま：建築指導課〕	届出件数：104件	継続実施
公共施設のエネルギー需要特性に応じた効率的なエネルギー供給システムの採用の推進 〔ま：施設計画課〕	□コージェネレーションシステム導入：0件	□コージェネレーションシステム導入計画：0件

I-2-1-3 地域特性を踏まえた再生可能エネルギー源等の導入拡大

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
ごみ焼却施設等の余熱による発電や温水プールへの活用の推進 〔環：処理計画課〕	□発電量 ◇発電実績量（前年度差） ・浮島処理センター：36,953,144kW/h ・堤根処理センター：4,997,890kW/h ・橘処理センター：7,222,320kW/h ・王禅寺処理センター：50,801,520kW/h □余熱利用市民施設（温水プール等）へ蒸気供給 ・堤根処理センター、橘処理センター、王禅寺処理センター □施設内の冷暖房他余熱の有効利用	□余剰電力の売電 ・浮島処理センター、橘処理センター、王禅寺処理センター □余熱利用市民施設への蒸気供給 ・堤根処理センター、橘処理センター、王禅寺処理センター □施設内の冷暖房他余熱の有効利用 ・浮島処理センター、堤根処理センター、橘処理センター、王禅寺処理センター
浄水場から配水池へ送水する際の流水エネルギーを利用したマイクロ水力発電の実施 〔上下：水運用センター〕	・江ヶ崎発電所：572,140kWh ・鷺沼発電所：696,920kWh	継続実施
下水処理水の水位落差を利用した小水力発電の導入による未利用エネルギーの活用 〔上下：下水道計画課〕	□小水力発電設備による未利用エネルギーの利用 ・入江崎水処理センター（西系再構築施設）：31,286kWh	継続実施
下水汚泥焼却熱の温水プール等への有効利用 〔上下：下水道計画課〕	□入江崎総合スラッジセンターにおける下水汚泥焼却熱による温水プール等の運用 ◇有効利用熱量（電力量換算） ・入江崎総合スラッジセンター：7,379,000kWh	継続実施
グリーン電力の購入推進 〔環：地球環境推進室〕	・本庁舎等：445,000kWh ・イベント（CC川崎エコ会議シンポジウムなど）：10,700kWh	継続実施

I-2-2 地域における低炭素都市づくりの推進

I-2-2-1 面的な対策の推進

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
開発事業地球温暖化対策計画書等を活用した面的なエネルギー利用の促進 〔環：地球環境推進室〕	計画書提出件数：3件	計画書提出事業者への指導・助言の継続実施

I-2-2-2 高いエネルギー効率を有する建築物の誘導

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
建築物環境配慮制度の推進 〔ま：建築指導課〕	【I-2-1-2 施策参照】	【I-2-1-2 施策参照】

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

I-3 ヒートアイランド対策の推進

I-3-1 緑・水の確保

I-3-2 排熱の抑制

I-3-3 地表面被覆の改善

I-3-1 緑・水の確保

I-3-1-1 緑・水の確保

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
ヒートアイランド等に関する調査研究の推進 〔環：地球環境推進室〕 〔環：環境総合研究所〕	□気温分布に関する調査の実施、対策技術の効果検証 □ヒートアイランド対策実施状況調査の実施	□気温分布に関する調査の実施 □ヒートアイランド対策実施状況調査の実施
緑の保全・創出・育成	（Ⅲ-1 施策参照）	
健全な水循環の確保	（Ⅲ-2 施策参照）	

I-3-2 排熱の抑制

I-3-2-1 排熱の抑制

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
ヒートアイランド等に関する調査研究の推進 〔環：地球環境推進室〕 〔環：環境総合研究所〕	【I-3-1-1 施策参照】	【I-3-1-1 施策参照】
建築物の熱損失の防止及び空気調和設備等の効率的利用により、建築物に係るエネルギー使用の合理化を総合的に推進 〔ま：建築指導課〕	【I-2-1-2 施策参照】	【I-2-1-2 施策参照】
公共施設における断熱性を考慮した建物設計等の採用の推進 〔ま：施設計画課〕	【I-2-1-2 施策参照】	【I-2-1-2 施策参照】
公共施設のエネルギー需要特性に応じた効率的なエネルギー供給システムの採用の推進 〔ま：施設計画課〕	【I-2-1-2 施策参照】	【I-2-1-2 施策参照】
建築物環境配慮制度の推進 〔ま：建築指導課〕	【I-2-1-2 施策参照】	【I-2-1-2 施策参照】

I-3-3 地表面被覆の改善

I-3-3-1 地表面被覆の改善

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
ヒートアイランド等に関する調査研究の推進 〔環：地球環境推進室〕 〔環：環境総合研究所〕	【I-3-1-1 施策参照】	【I-3-1-1 施策参照】
公共施設・学校等における緑地の確保、屋上・壁面緑化、シンボルツリーの植栽、ベランダ緑化等による緑化の推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕	□緑化指導件数、面積： 指導件数 27 件 面積：84,881.14m ² （うち保全面積 76,139.34m ² ） ・緑のカーテン大作戦Ⅱによる 249 施設での実施	・継続実施 ・緑のカーテン大作戦による壁面緑化の啓発推進
民有地の屋上緑化、壁面緑化等の緑化整備に対する支援制度の普及・啓発の推進	□屋上緑化等助成制度の施行 屋上緑化・壁面緑化の件数：屋上 5 件 ：壁面 1 件	□予定 ・継続実施 □支援を継続

[建緑：みどりの協働推進課]	緑化面積：約284m ² □指針の策定状況 ・屋上緑化等技術指針の配布及び助言 ・緑化指導による屋上緑化・壁面緑化の整備 屋上緑化・壁面緑化の件数： 屋上20件、壁面6件 緑化面積：4,113.81 m ²	
歩道や公共施設等の整備における積極的な透水性舗装等の導入 [ま：施設計画課] [建緑：道路整備課] [建緑：道路施設課] [建緑：企画課]	□透水性舗装を採用した公共施設数 導入実績：2件 ・中央療育センター ・ふれあいプラザかわさき □透水性舗装を採用した施工面積（累計） ・透水性舗装施工計画面積（公共施設）：4,129 m ² ・透水性舗装施工総面積（歩道）：445,323 m ²	□透水性舗装を採用した公共施設 導入計画：1件 ・上丸子小学校 □透水性舗装の導入促進 ・透水性舗装施工計画面積（公共施設）：1,435 m ² ・透水性舗装施工（歩道）：事業促進

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

I-4 その他の地球環境保全

I-4-1 オゾン層の保護等その他の地球環境問題への取組

I-4-1 オゾン層の保護等その他の地球環境問題への取組

I-4-1-1 オゾン層*の保護

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
代替フロンガスの環境濃度測定 [環：環境対策課] [環：環境総合研究所]	□代替フロン濃度 ・HFC-134a：0.17ppb ・HCFC-22：0.43ppb ・HCFC-142b： 0.031ppb ・HCFC-141b：0.052ppb	市内4地点で継続して測定
特定フロンの環境濃度の測定 [環：環境対策課] [環：環境総合研究所]	□特定フロン濃度 ・フロン11：0.25ppb ・フロン12：0.51ppb ・フロン113： 0.071ppb	市内4地点で継続して測定
自動車リサイクル法に基づく、フロンの適正な回収処理に係る指導の実施 [環：廃棄物指導課]	□登録事業者数（2013年度末）： ・引取業者：175業者 ・回収業者：34業者 □実地調査・指導等件数 ・引取業者：20業者 ・回収業者：15業者	継続実施
オゾン層保護に関する意識啓発 [環：地球環境推進室]	オゾン層保護に関するパンフレットの配布	継続実施

I-4-1-2 酸性雨の防止

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
酸性雨に関する雨水の調査の実施 [環：環境対策課] [環：環境総合研究所]	□調査状況 ・麻生環境大気測定局及び環境総合研究所で酸性雨モニタリング調査（通年）	継続実施

I-4-1-3 森林の保全

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
グリーン購入法施行による環境に配慮した商品の選択等、再生品の利	□グリーン購入推進方針（2013年4月、20分野、272品目）の推進	□グリーン購入推進方針（20分野、273品目）の推進

用拡大に向けた啓発 〔環：地球環境推進室〕		
熱帯材の型枠、下地材、内装材の使用抑制 〔ま：庶務課〕	□使用量 ・まちづくり局発注工事においては、熱帯材の使用を極力抑制するよう努めている。	□継続実施
熱帯材使用の抑制に関する普及啓発 〔ま：庶務課〕	・まちづくり局発注工事においては、熱帯材の使用を極力抑制するよう努めている。	□継続実施

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

Ⅱ-1 一般廃棄物対策の推進

Ⅱ-1-1 一般廃棄物の発生・排出抑制

Ⅱ-1-2 一般廃棄物のリユースの推進

Ⅱ-1-3 一般廃棄物のリサイクルの推進

Ⅱ-1-4 一般廃棄物の適正処理

Ⅱ-1-1 一般廃棄物の発生・排出抑制

Ⅱ-1-1-1 ごみをつくらないライフスタイルの普及

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
一般廃棄物処理基本計画における ごみ減量化施策の推進 〔環：廃棄物政策担当〕	一般廃棄物処理基本計画の運用	継続実施
エコバックや簡易包装の普及の促進 〔環：地球環境推進室〕	川崎市地球温暖化防止活動推進センタープロジェクト（グリーンコンシューマーグループ）による取組の実施	継続実施
地域における廃棄物減量指導員制度の充実 〔環：減量推進課〕	□廃棄物減量指導員数：1,881 名 ・市連絡協議会開催：3 回 ・各区連絡協議会開催：20 回 ・市・区施設見学会：14 回	継続実施
廃棄物処理事業に関する副読本の 小学校中学年への配布等によるご み減量意識の普及啓発の実施 〔環：減量推進課〕	配布部数：13,700 冊（1977 年度か ら実施、対象：小学校中学年）	継続実施
出前ごみスクール等の実施 〔環：減量推進課〕	出前ごみスクール：107 回 ふれあい出張講座：76 回	継続実施
家庭のごみダイエット・チェック シートの普及 〔環：廃棄物政策担当〕	・一般廃棄物処理計画の運用 ・家庭系のごみダイエット・チェック シートの活用	継続実施
施策の効果分析手法による点検・ 評価 〔環：廃棄物政策担当〕	施策の評価手法による点検・評価の 実施	継続実施

Ⅱ-1-1-2 ごみをつくらない事業活動の確立

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
リサイクルエコショップの認定と 利用の促進 〔環：減量推進課〕	総認定数：382 店舗 （1 商店街を含む）	継続実施
事業系ごみの減量化・資源化施策 の推進（多量排出事業者等からの減 量等計画書の提出による減量化・ 資源化に向けた指導の実施） 〔環：減量推進課〕	・多量排出事業者への指導 ：306 事業者 ・準多量排出事業者への指導 ：989 事業者	・多量排出事業者（392 事業者）へ の減量化・資源化等の指導 ・準多量排出事業者（1,174 事業者） への減量化・資源化等の指導

Ⅱ-1-1-3 ごみをつくらない社会経済システムへの変革

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
循環型社会形成推進基本法等のり	九都県市廃棄物検討委員会による「容	継続実施

サイクル関連法に基づく、排出者責任及び拡大生産者責任の徹底に向けた取組の促進 〔環：廃棄物政策担当〕	器包装ダイエット宣言」による取組の実施	
ごみの減量に有効な、経済的手法の調査・研究の実施 〔環：廃棄物政策担当〕	経済的手法等による抑制策についての調査・研究	継続実施
費用対効果の分析による、ごみ処理経費の低減方策の検討 〔環：廃棄物政策担当〕	収集・処理に関する効果的・効率的な施策の推進に向けた検討	引き続き検討を行う。

II-1-2 一般廃棄物のリユース推進

II-1-2-1 物を大切にするライフスタイルの普及

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
粗大ごみ再生品の利用の促進 〔環：減量推進課〕	□展示数 粗大ごみ再利用品の展示・抽選 ・展示数：720個	継続実施
橘リサイクルコミュニティセンター等を拠点とした再使用・再生利用活動の促進 〔環：減量推進課〕	□取組状況（活動名、開催回数、参加者数） ・古布のリフォーム教室：12回開催、計61人 ・牛乳パック工作教室：12回開催、計84人 ・廃木材の木工教室：12回開催、計86人 ・余り布の小物教室：12回開催、計85人 ・エコぞうり教室：34回開催、計160人 ・卓上機による裂き織り教室：12回開催、計96人 ・石けん教室：7回開催、計432人 ・紙すき教室：5回開催、計363人 ・季節の風物詩教室：4回開催、計114人 ・川崎市現況報告会：20回開催、計636人 ・ごみ分別学習会：20回開催、計636人	継続実施
フリーマーケット等の開催と再使用促進のための自主的活動の啓発の推進 〔環：減量推進課〕	□開催数、参加店舗数 ◇フリーマーケット：1回開催 参加店舗：69店舗 ◇学習会、講演会等の開催 石けんづくり、紙すき等の学習会、リサイクル講演会、施設見学会等	継続実施
リサイクルエコショップの認定と利用の促進 〔環：減量推進課〕	【II-1-1-2 施策参照】	【II-1-1-2 施策参照】

II-1-3 一般廃棄物リサイクルの推進

II-1-3-1 分別等の拡充

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
容器包装リサイクル法等に基づく分別収集拡充による資源化の促進 〔環：収集計画課〕 〔環：廃棄物政策担当〕	□分別収集量（回収量） ・空き缶：7,859トン/年 ・空きびん：11,921トン/年 ・小物金属：2,711トン/年 ・古紙：124トン/年 ・使用済み乾電池：287トン/年 ・ペットボトル：5,168トン/年 ・ミックスペーパー：13,306トン/年 ・プラスチック製容器包装：9,008トン/年 ◇拡充施策	□分別収集予定量 ・空き缶：7,496トン/年 ・空きびん：11,974トン/年 ・小物金属：2,702トン/年 ・古紙：100トン/年 ・使用済み乾電池：276トン/年 ・ペットボトル：5,172トン/年 ・ミックスペーパー：15,259トン/年 ・プラスチック製容器包装：14,053トン/年

	・プラスチック製容器包装分別収集の 全市拡大	
資源集団回収事業(協力団体への奨励金、回収事業者への報償金の交付等)の充実 [環：減量推進課]	☐ 協力団体数 ◇町内会等実施団体：1,279 団体 ・回収量：47,999 トン/年 ・奨励金：3 円/kg ◇回収業者：106 業者 ・回収量：46,540 トン/年 ・報償金：1 円/kg ◇協議会、研修会の開催 協議会：4 回、研修会 1 回	☐ 計画 ◇町内会等実施団体 ・回収量：53,000 トン/年 ◇回収業者 ・継続実施 ◇協議会、研修会 ・協議会：3～4 回、研修会 1 回
正しい分別収集についての普及啓発の推進 [環：減量推進課]	☐ 普及啓発資料の作成数 ・資源物とごみの分け方・出し方：180,000 部 ・年末年始対策ポスター：57,000 枚 ・年末年始対策リーフレット：63,000 枚 ・外国人向けリーフレット：8,500 枚 ・ごみ収集車用広報テープ：238 本 ☐ ミックス・プラ分別収集啓発資料の作成数 ・ミックス・プラ啓発チラシ：26,000 枚 ☐ 講演、キャンペーンの実施数 ・3R 推進講演会の開催 2 回 ・ごみゼロキャンペーンの実施 等	☐ 継続実施 ・普及啓発資料の作成 ・講演、キャンペーンの実施 ☐ ミックスペーパー・プラスチック製容器包装分別収集の協力度の向上にむけた普及啓発
地域における廃棄物減量指導員制度の充実 [環：減量推進課]	【Ⅱ-1-1-1 施策参照】	【Ⅱ-1-1-1 施策参照】
廃蛍光管リサイクルに向けた拠点回収の実施 [環：廃棄物政策担当]	拠点回収の通年実施 回収量：約 1.3 トン	継続実施
コンポスト化容器及び生ごみ処理機等の購入助成の推進 [環：減量推進課]	☐ 助成基数 ・コンポスト化容器 助成基数：75 基(設置基数累計：5,590 基) 助成額：購入金額の 2 分の 1 (上限 2 万円) ・電動生ごみ処理機等 助成基数：364 基(設置基数累計：2,932 基) 助成額：購入金額の 2 分の 1 (上限 2 万円) ☐ 生ごみリサイクルプランの推進	☐ 助成基数 ・生ごみ処理機等(コンポスト化容器含む) 助成基数：288 基程度 助成額：購入金額の 2 分の 1 (上限 2 万円) ☐ 生ごみリサイクルプランの推進

Ⅱ-1-3-2 事業系ごみの資源化の促進

具体的施策名	2013 (平成 25) 年度実績	2014 (平成 26) 年度計画等
商店街等における廃棄物(事業系ごみ)の分別の徹底 [環：減量推進課]	事業系ごみの許可業者収集に移行していない事業者に対し、移行に向けた指導を実施	継続実施

Ⅱ-1-3-3 環境産業との連携

具体的施策名	2013 (平成 25) 年度実績	2014 (平成 26) 年度計画等
分別収集、リサイクルの拡充に向けた市内環境関連事業者との情報交換 [環：廃棄物政策担当]	情報交換会の開催(1 回)	継続実施

II-1-4 一般廃棄物の適正処理

II-1-4-1 環境負荷の低減に努めた適正処理

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
一般廃棄物処理施設の排ガス、排水、焼却灰等の適正管理による環境負荷の低減 〔環：処理計画課〕	□汚染物質の排出基準値の遵守状況 ごみ焼却施設に適用される法令に基づき測定を行い、基準値を遵守していることを確認している。	薬剤等により有害ガス等の除去を引き続き実施
市の埋立地における適正な埋立処分の実施 〔環：処理計画課〕	□排水に含まれる汚染物質の排出基準値の遵守状況 埋立地に適用される法令に基づき測定を行い、基準値を遵守していることを確認している。	薬剤等により排水中の汚染物質等の除去を引き続き実施
ごみ処理施設の ISO14001 規格の自己適合維持による環境負荷の低減 〔環：処理計画課〕	□自己適合宣言の維持（適合監査） 浮島処理センター、堤根処理センター、橘処理センターで実施 □自己適合宣言の実施（適合監査） 王禅寺処理センターで構築した環境マネジメントシステムの監査の実施	□自己適合宣言の維持（適合監査） 浮島処理センター、堤根処理センター、橘処理センター、王禅寺処理センターで実施
廃棄物鉄道輸送事業の継続実施 〔環：処理計画課〕	□輸送量 ◇鉄道輸送年間実績量（前年度差） ・一般ごみ：24,417.3 トン ・空き缶・ペットボトル：1,202.12 トン ・空きびん：3,671.65 トン ・ミックスペーパー：7,528.77 トン ・プラスチック製容器包装：4,617.5 トン ・焼却灰（ごみ焼却灰と飛灰の合計）：20,384.21 トン ◇年間輸送日数：310 日	□計画 ◇鉄道輸送年間計画量 ・一般ごみ：34,873 トン ・空き缶・ペットボトル：2,307 トン ・空きびん：3,558 トン ・ミックスペーパー：10,065 トン ・プラスチック製容器包装：9,260 トン ・焼却灰：12,618 トン ◇年間輸送日数：312 日

II-1-4-2 ごみ処理施設等の整備

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
資源化処理施設を併設したリサイクルパークあさお整備事業の推進 〔環：施設建設課〕	□取組状況 ・資源化処理施設建設工事の継続実施 ・土壌汚染対策、地下構造物等解体撤去工事の着手 □計画施設 ・資源化処理施設（空き缶 20 t/日・空きびん 25 t/日・ペットボトル 12.5 t/日・粗大ごみ 40 t/日）	□取組状況 ・資源化処理施設建設工事の継続実施 ・土壌汚染対策、地下構造物等解体撤去工事の完了 □計画施設 ・資源化処理施設（空き缶 20 t/日・空きびん 25 t/日・ペットボトル 12.5 t/日・粗大ごみ 40 t/日）
ごみ処理施設における環境に配慮した施設建設と整備の推進 〔環：施設整備課〕 〔環：施設建設課〕	□堤根処理センター基幹的施設整備継続実施 □橘処理センター整備事業 ・橘処理センター基本計画の策定 ・橘処理センター環境配慮計画書の着手 ・橘処理センター整備計画及び条例環境影響評価方法書の準備	□堤根処理センター基幹的施設整備完了 □王禅寺処理センター ・ごみ積替え設備設置の着手・完了 □橘処理センター整備事業 ・橘処理センター整備計画の策定 ・橘処理センター都市計画変更手続きの着手 ・橘処理センター条例環境影響評価方法書の手続き ・橘処理センター条例環境影響評価準備書の準備

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

Ⅱ-2 産業廃棄物対策等の推進

Ⅱ-2-1 産業廃棄物等の3Rと適正処理

Ⅱ-2-1 産業廃棄物等の3Rと適正処理

Ⅱ-2-1-1 産業廃棄物等の3Rの推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
産業廃棄物処理指導計画における 施策の推進 〔環：廃棄物指導課〕	◇3Rの推進 ◇適正処理の推進 ・優良性評価制度の推進 ・電子マニフェストの普及に向けた取組み	第5次産業廃棄物処理指導計画 ◇3Rの推進 ◇適正処理の推進 ◇地球温暖化対策の推進
多量排出事業者等の処理計画の策定、実施の促進 〔環：廃棄物指導課〕	□指導件数 ・処理計画等の策定指導件数：339件 ・提出された計画書の公開	処理計画の策定指導を引き続き実施
産業廃棄物の発生抑制及び適正な自主管理に向けた普及啓発、指導の推進 〔環：廃棄物指導課〕	県及び県内の政令市と共同で排出事業者の自主的取組の推進 ・廃棄物管理の取組状況の把握及び分析結果の事業者へのフィードバック ・廃棄物自主管理に係る事例の紹介 ・事業者説明会の開催	排出事業者の自主的取組の推進を引き続き実施
廃棄物交換制度*の広域的取組の強化 〔環：廃棄物指導課〕	□廃棄物交換件数／廃棄物交換数量 ◇市内交換実績 交換件数：5件 交換数量：47.2トン ◇県域交換実績 交換件数：77件 交換数量：約2,680.0トン ◇普及活動 ・「廃棄物交換情報」のホームページ掲載	・廃棄物交換制度の広域的取組を引き続き実施
建設リサイクル法施行による、建設資材のリサイクル促進に向けた工事発注者への普及啓発の拡充 〔ま：建築指導課〕 〔建緑：技術監理課〕	・発生抑制、分別解体、再資源化について公共工事発注者に向けた説明会実施 ・未届工事に対するパトロール ・市発注工事の建設副産物実態調査の実施 ・ホームページ、ポスター、パンフレットによるPR	継続実施
下水汚泥の焼却灰の資源化 〔上下：下水道計画課〕	□資源化 ※下水汚泥焼却灰のセメント原料化を進めてきましたが、平成23年3月に発生した東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故の影響で、下水汚泥焼却灰等から放射性物質が検出されたことから、安全に焼却灰の保管を継続するとともに、対応方針について検討を進めています。	継続実施
公共事業から発生する特定建設資材建設廃棄物の再利用の促進 〔建：技術監理課〕	□再利用率： ・アスファルト・コンクリート塊：99.2% ・コンクリート塊：99.5% ・建設発生木材：98.7%	継続実施
建設発生土の量の抑制と再利用の推進 〔建：技術監理課〕	□再利用率：55% ・公共工事建設発生土処理実績量：316,237 m ³	□再利用率：92%

Ⅱ-2-1-2 産業廃棄物の適正処理の推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
産業廃棄物処理指導計画における 施策の推進 〔環：廃棄物指導課〕	【Ⅱ-2-1-1 施策参照】	
マニフェストシステム*による産業 廃棄物の適正処理の促進 〔環：廃棄物指導課〕	□適正処理に関する立入指導件数 ◇適正処理の指導件数 ・排出事業者への立入指導：241 件 ・処理業者への立入指導：249 件	□計画 引き続き実施
産業廃棄物の情報管理システムの 充実と活用の促進 〔環：廃棄物指導課〕	□システムの運営状況 ・平成 19 年度より運用開始	□計画 ・運用継続
民間による中間処理施設の適正配 置に向けた整備の実施 〔環：廃棄物指導課〕	□取組状況 中間処理施設が環境に配慮した施設と なるよう指導。	□計画 引き続き実施
廃棄物処理施設の適正管理の促進 〔環：廃棄物指導課〕	市内の廃棄物処理施設設置者を対象に 立入検査・指導を実施 ◇立入検査実施施設数 151 施設	□計画 引き続き実施
PCB 廃棄物の実態把握、適正な保 管の徹底及び適正な処理体制の推 進 〔環：廃棄物指導課〕	□PCB 廃棄物処理量： コンデンサ 25 台、トランス 6 台 ◇PCB 廃棄物の市内保管状況（事業所数） 保管事業所数：約 530 事業所 ◇適正保管の指導 ◇処理体制の状況の周知	・適正保管の指導を引き続き実施 ・フォローアップ調査の実施
医療廃棄物の適正処理の指導の推進 〔環：廃棄物指導課〕	□指導事業所数：25 か所	引き続き実施
廃棄物の不法投棄に対する監視・指 導の実施 〔環：廃棄物指導課〕	□指導件数：0 件 □不法投棄されている廃棄物量 ：56 トン	□監視計画 適宜巡回パトロールを実施

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

Ⅲ－1 緑の保全・創出・育成

Ⅲ－1－1 緑地の保全

Ⅲ－1－2 農地の保全

Ⅲ－1－3 緑化の推進

Ⅲ－1－4 公園緑地の整備・活用

Ⅲ－1－1 緑地の保全

Ⅲ－1－1－1 緑地の保全

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
特別緑地保全地区、緑の保全地域 の指定等による良好な緑地保全の 推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕 〔建緑：みどりの保全整備課〕	□特別緑地保全地区指定数、面積 72 か所、121.8ha □緑の保全地域指定数、面積 30 か所、26.9ha □保全緑地取得面積 91.9ha	□特別緑地保全地区指定予定：5 か所 □特別緑地保全地区拡大予定：2 か所 □緑の保全地域指定予定：2 か所 □保全緑地取得予定：3ha
緑地保全協定の締結の推進 〔建緑：みどりの保全整備課〕	□緑地保全協定数、面積 118 件、69.1ha	□緑地保全協定締結予定：随時締結
特別緑地保全地区等で植生に配慮 した保管理計画の策定 〔建緑：みどりの協働推進課〕	□計画作成地区名 ・向原の里特別緑地保全地区 ・小沢城址特別緑地保全地区 ・おっ越し山緑の保全地域 ・久地特別緑地保全地区 ・多摩特別緑地保全地区 ・菅馬場谷特別緑地保全地区 ・黒川広町緑の保全地域 ・南野川特別緑地保全地区 ・岡上和光山緑の保全地域 ・神庭特別緑地保全地区	□策定予定 ・多摩美特別緑地保全地区

	・岡上梨子ノ木特別緑地保全地区 ・久末特別緑地保全地区 ・黒川よこみね特別緑地保全地区 ・菅生ヶ丘特別緑地保全地区 ・王禅寺源左衛門谷特別緑地保全地区 ・生田榎戸特別緑地保全地区 ・柿生の里特別緑地保全地区 ・菅小谷緑の保全地域 ・片平緑の保全地域 ・栗木山王山特別緑地保全地区 ・井田平台特別緑地保全地区 ・岡上丸山特別緑地保全地区 ・久末東特別緑地保全地区 ・王禅寺東特別緑地保全地区（新規）	
--	---	--

Ⅲ-1-1-2 保全された緑地の適切な管理

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
特別緑地保全地区等で植生に配慮した保全管理計画の策定 〔建緑：みどりの協働推進課〕	【Ⅲ-1-1-1 施策参照】	【Ⅲ-1-1-1 施策参照】
里山ボランティア育成講座の実施 〔建緑：みどりの協働推進課〕	□講座修了者数：33 名 （受講修了者延べ数：442 名）	継続実施

Ⅲ-1-1-3 地域に残された身近な緑の継承

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
保存樹木、保存樹林、保存生垣、まちの樹等の指定による地域の樹林・樹木の保全 〔建緑：みどりの協働推進課〕	☐ 保存樹林数、面積 34 か所、44,679m ² ☐ 保存生垣数、延長 46 か所、2,959.7m ☐ 保存樹木数 928 本	☐ 指定の予定：随時指定

Ⅲ-1-1-4 開発事業等における緑地の保全と創出

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
地域の自然的環境に配慮した開発を誘導する「自然的環境保全配慮書」の策定と活用 〔建緑：みどりの協働推進課〕	☐ 72 件協議 （平成 16 年度策定）	☐ 引き継ぎ配慮協議

Ⅲ-1-1-5 新たな緑地保全管理に向けた検討

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
「かわさき里地・里山ミュージアム構想」の推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕	黒川海道特別緑地保全地区における将来的な整備イメージ作りに向けたゾーニングを地元農業者との協働により作成した。	ゾーニングの具体化と維持管理手法の確立
様々な主体の参画による新たな保全緑地管理の検討 〔建緑：みどりの協働推進課〕	玉川大学、岡上杉山下特別緑地保全地区でノネズミ類と植生に関する研究 明治大学、西黒川特別緑地保全地区・明治大学農場での生態調査等の実施 東京農業大学、早野梅ヶ谷特別緑地保全地区で林床管理が生態系に及ぼす影響に関する研究	・研究事業の継続 ・研究成果の発表の機会の設置 ・東京農業大学と小学校のコラボによる環境教育の実施

Ⅲ-1-2 農地の保全

Ⅲ-1-2-1 農地の保全と活用

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
生産緑地地区の指定と活用の推進 〔経：農地課〕	☐ 生産緑地面積：294.9ha 生産緑地地区：1,868 か所	関係部局と協議の上、生産緑地の追加・指定

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
都市農地の多面的な機能の活用 〔経：農地課〕	☐ グリーン・ツーリズムの実践及び課題調査 ☐ 明治大学農学部との連携 ☐ 農産物直売所内情報発信施設における共同事業の実施 ☐ 黒川地域内三沢川散策路整備 ☐ 早野地区周辺ハーブ活用推進事業の実施 ☐ 遊休農地対策事業の実施	☐ グリーン・ツーリズムの実践及び課題調査 ☐ 明治大学農学部との連携 ☐ 農産物直売所内情報発信施設における共同事業の実施 ☐ 黒川地域内道水路整備及び案内板等の設置 ☐ 早野地区周辺ハーブ等活用推進事業の実施 ☐ 遊休農地対策事業の実施 ☐ （仮）早野里地里山推進計画（素案）の作成
農薬や化学肥料を節減した栽培の奨励等による環境保全型農業等の促進 〔経：農業技術支援センター〕	☐ 「川崎市環境保全型農業推進方針」に基づき実証展示栽培、技術講習会等を実施	☐ 「川崎市環境保全型農業推進方針」に基づき実証展示栽培、慣行レベルより農薬使用を節減した栽培への助成、技術講習会等を実施
地場産の農産物の地域内消費の推進 〔経：農業振興課〕	・出荷推進対策（出荷奨励：33 団体、価格補償：18 団体） ・直売団体育成支援対策：4 団体、大型農産物直売所「セレスモス」出荷者：275 件 ・多摩川ナシ保存奨励（栽培保存：118 件）	・出荷推進対策 ・直売団体育成支援対策、大型農産物直売所「セレスモス」出荷者 ・多摩川ナシ保存奨励
農業生産基盤の整備 〔経：農地課〕	☐ 水利権調査 ・かんがい用動力費の補助	☐ 水利権調査 ・かんがい用動力費の補助

Ⅲ-1-2-2 農を知る機会と参加する仕組の充実

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
市民農園等による農体験を通じた都市農地の活用 〔経：農業振興課〕	☐ 市民農園の整備数 ・川崎市市民農園：6 農園、762 区画 ・地域交流農園：2 農園、78 区画 ☐ 体験型農園の設置及び整備数 設置数：10 農園	☐ 市民農園の整備数 ・川崎市市民農園：6 農園、762 区画 ・地域交流農園：2 農園、78 区画 ☐ 体験型農園の設置 設置数：11 農園 ☐ 体験型農園の開設へ向けた普及活動を行う

Ⅲ-1-3 緑化の推進

Ⅲ-1-3-1 公共空間の緑化推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
街路緑化の推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕 〔建緑：みどりの保全整備課〕	☐ 街路樹延長・本数：（累計）408 路線 約 228.7 km、41,149 本 ☐ 愛護会数 ・街路樹等愛護会：256 団体	・街路樹 継続実施 ・グリーンベルト 継続実施
公共施設・学校等における緑地の確保、屋上・壁面緑化、シンボルツリーの植栽、ベランダ緑化等による緑化の推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕	【Ⅲ-3-3-1 施策参照】	【Ⅲ-3-3-1 施策参照】

Ⅲ-1-3-2 都市拠点における緑化の推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
緑化を重点的に図るべき地区における、市・市民・事業者による緑化推進重点地区計画の策定と緑化の推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕	☐ 緑化推進重点地区の整備 ・宮崎第一公園緑化整備 ・緑化センター緑化整備 ☐ 新たな緑化推進重点地区計画の策定 該当なし	☐ 緑化推進重点地区の整備予定 ☐ 新たな緑化推進重点地区計画の策定

Ⅲ-1-3-3 民有地の緑化推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
生垣づくり等の緑化への助成による緑化支援の実施 〔建緑：みどりの協働推進課〕	□件数 民有地の緑化事業としての助成 ・奨励金支給：特別緑地保全地区・緑の保全地域：72 件 緑地保全協定：118 件 保存樹林：31 件 保存生垣：46 件 保存樹木：247 件 まちの樹：28 件 ・緑の活動団体への助成：179 件 ・生垣緑化：1 件 ・思い出記念樹：537 件	申請に応じて随時支援
市民が自主的に緑化活動に取り組む「地域緑化推進地区*」の認定と活動の支援 〔建緑：みどりの協働推進課〕	・地域緑化推進地区の認定数：16 件 ・支援状況	随時認定
緑化の推進等実践的な活動を行う緑の活動団体への支援 〔建緑：みどりの協働推進課〕	・緑の活動団体登録数：237 団体 ・公益財団法人川崎市公園緑地協会から、179 団体に助成金 548.9 万円交付	支援を継続
市と事業所等との緑化協定の締結による事業所における緑化の推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕	・協定締結数：66 件 ・緑地面積：154ha：達成率 100%	緑地協定の締結推進と締結の維持
開発事業に関する緑化及び緑の管理等についての緑化指針に基づく指導・助言 〔建緑：みどりの協働推進課〕	指導件数：178 件	指導を継続
民有地の屋上緑化、壁面緑化等の緑化整備に対する支援制度の普及・啓発の推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕	【Ⅲ-3-3-1 施策参照】	【Ⅲ-3-3-1 施策参照】
地域の緑化を自主的に推進する人材の育成 〔建緑：みどりの協働推進課〕	□緑化推進リーダー育成講座修了者数 ・花と緑のまちづくり講座 修了者：18 名 ・里山ボランティア育成講座 修了者：33 名	引き続き講座を実施

Ⅲ-1-4 公園緑地の整備・活用

Ⅲ-1-4-1 公園緑地の整備推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
住民参加等多様な手法による公園整備計画の検討 〔建緑：みどりの企画管理課〕 〔建緑：みどりの保全整備課〕	対象事業の検討	生田緑地ばら苑における整備計画の検討
地域特性や自然を活かした魅力ある大規模公園の整備の推進 〔建緑：みどりの保全整備課〕	・等々力緑地の整備 等々力陸上競技場整備ほか 都市計画決定面積：56.40ha 都市公園面積：36.59ha（管理面積：43.59ha） ・生田緑地の整備 用地取得：0.2ha、周遊散策路整備 都市計画決定面積：179.3ha 都市公園面積：117.4ha	・等々力緑地の整備 ・生田緑地の整備 ・菅生緑地の整備

	(管理面積：129.4ha) ・菅生緑地の整備 西地区広場整備 菅生緑地：都市計画面積 約 13.4ha 都市公園面積：6.5ha (管理面積：10.9ha)	
街区公園、近隣公園*等の身近な公園の整備 [建緑：みどりの保全整備課]	・街区公園等の整備拡充 開発行為等による提供公園 7 か所 0.35ha ・リフレッシュパーク事業の推進（小田公園）	・街区公園等の整備拡充 ・リフレッシュパーク事業の推進（小田公園）
港における臨海公園の整備等 [港湾局]	・臨海公園面積 約 32ha ・港における公園等の維持管理	継続実施

Ⅲ-1-4-2 公園緑地の管理運営の充実

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
街区公園等身近な公園の地域住民による維持管理活動の推進 [建緑：みどりの協働推進課]	□地域住民が維持管理する公園数：523 □愛護会数 ・公園緑地愛護会：341 団体	・愛護団体未設置公園の解消
公園利用ガイドブックの作成による公園の適正な利用への普及・啓発 [建緑：みどりの保全整備課]	ホームページ上で遊具の安全な遊び方についての普及・啓発の実施	予定：作成に向けた準備
公園の利用や運営を考慮した公園の適正な維持管理 [建緑：みどりの協働推進課]	□取組状況 剪定、刈込、除草等の管理活動の実施	継続実施

施 策 の 方 向

Ⅲ-2 健全な水循環の確保

施 策 の 柱

Ⅲ-2-1 水循環の実態把握

Ⅲ-2-2 地下水、湧水の保全

Ⅲ-2-3 河川環境等の保全

Ⅲ-2-4 効率的な水利用の推進

Ⅲ-2-1 水循環の実態把握

Ⅲ-2-1-1 地形・水文地質の状況把握

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
地質調査資料の収集・整理による地質構成の把握 [環：環境対策課]	地盤情報データベース化	引き続きデータベース化

Ⅲ-2-1-2 湧水地の実態把握

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
湧水地の水質調査 [環：環境対策課] [環：環境総合研究所]	湧水地調査結果からの検討	継続実施

Ⅲ-2-2 地下水、湧水の保全

Ⅲ-2-2-1 地下水かん養能力の保全・回復

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
水環境保全計画に基づく、計画的、総合的な施策の推進 [環：環境対策課]	□取組状況 ・水環境保全計画に基づく河川、地下水、海域等の水環境を一体とし、総合的に水環境の保全を推進	継続実施
涵養域における雨水浸透*の推進	□取組状況	継続実施

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
〔環：環境対策課〕	水環境保全計画に基づく、宅地内雨水浸透ます設置補助金交付制度の開始による雨水浸透の推進	
大規模開発における雨水を浸透させる機能についての配慮の促進 〔建緑：河川課〕	☐ 指導件数、年間貯留量 整備件数 12 件、貯留量 3,961 m ³ （中央療育センター、ふれあいプラザかわさき、川崎競輪場（西側施設・選手管理棟）、生田緑地ゴルフ場クラブハウス、田島支援学校桜校、田島養護学校高等部、苅宿小学校、大谷戸小学校、東菅小学校、百合丘小学校、旭町小学校、犬蔵小学校） 民間施設における雨水流出抑制指導指導件数：108 件、貯留量：約 19,500 m³	☐ 予定 10 公共施設で導入予定 （白鳥中学校、渡田小学校、等々力陸上競技場メインスタンド、片平小学校、日吉小学校、中部リハビリテーションセンター、上丸子小学校、子母口小学校・東橋中学校、田島支援学校桜校（附属棟）、幸区役所）
歩道や公共施設等の整備における積極的な透水性舗装等の導入 〔ま：施設計画課〕 〔建緑：道路整備課〕 〔建緑：道路施設課〕 〔建緑：企画課〕	【Ⅰ-3-3-1 施策参照】	【Ⅰ-3-3-1 施策参照】
多自然川づくりの推進 （河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出するための河川管理） 〔建緑：河川課〕	☐ 河川改修区間延長（多自然川づくり） ・平瀬川支川：3m（累計 738m）	☐ 計画 ・平瀬川支川：7m

Ⅲ-2-2-2 湧水地の保全

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
湧水地の整備の推進 〔環：環境対策課〕	☐ 湧水地周辺の整備 ・鶴見川水系の湧水地（252 か所）を調査した結果、221 か所を確認 ・整備した湧水地 9 箇所の維持管理	・整備した湧水地 9 箇所の維持管理
環境影響評価に関する手続きの際における湧水地の保護への要請 〔環：環境対策課〕	☐ 要請件数：0 件	継続実施

Ⅲ-2-3 河川環境等の保全

Ⅲ-2-3-1 適正流量の確保

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
水環境保全計画に基づく、計画的、総合的な施策の推進 〔環：環境対策課〕	【Ⅲ-2-2-1 施策参照】	【Ⅲ-2-2-1 施策参照】
地下水の賦存量を確保するための雨水の地下浸透の推進 〔環：環境対策課〕	【Ⅲ-2-2-1 施策参照】	【Ⅲ-2-2-1 施策参照】
下水の高度処理水の活用 〔上下：下水道計画課〕	☐ 高度処理水の再利用量 ・等々力水処理センターの高度処理水を江川せせらぎ水路用水として利用 ・再利用水量：2,495,014 m ³ /年	継続実施

Ⅲ-2-3-2 水辺環境の保全

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
良好な自然環境を残す多自然の河川の維持・再生 〔建緑：多摩川施策推進課〕 〔建緑：河川課〕	多摩川に関する推進計画「多摩川プラン」の推進 ・ごみ清掃 ・生物が棲みやすい環境創造のための刈り残しの実施	引き続き多摩川に関する推進計画「多摩川プラン」の推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
草刈り等河川の適正な維持管理の実施 〔建緑：多摩川施策推進課〕 〔建緑：河川課〕	☐ 管理活動の実施回数 ・多摩川緑地草刈り：年6回 ☐ 市内河川の維持管理 ・草刈り・施設維持	☐ 継続実施 ☐ 継続実施
市民参加による水辺のクリーン運動及び維持管理の推進 〔建緑：河川課〕 〔市：市民活動推進課〕	☐ クリーン運動実施回数 ・鶴見川流域クリーンアップ作戦：7回 ☐ 多摩川美化活動（6月2日実施） ・市民参加数：155団体、14,325人参加 ・一般ごみ、空き缶等約6.51トンの分別収集を実施 ☐ 河川愛護ボランティア制度 ・市民参加数：6団体、293人参加	☐ クリーン運動実施回数 ・鶴見川流域クリーンアップ作戦 ☐ 多摩川美化活動（6月1日実施） ・市民参加数：168団体、14,692人参加 ・一般ごみ、空き缶等約5.94トンの分別収集を実施 ☐ 引き続き実施

Ⅲ－２－４ 効率的な水利用の推進

Ⅲ-2-4-1 雨水等の効率的な水利用の促進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
公共施設にお雨水を利用した中水道システム*の導入の推進 〔ま：施設計画課〕	☐ システム導入件数 ◇中水道システム：8か所（今年度0件）	☐ システム計画件数 ◇雨水利用システム：3か所 ・幸区役所 ・川崎高等学校及び附属中学校 ・等々力陸上競技場メインスタンド

Ⅲ-2-4-2 節水の促進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
水の適正使用等に向けた各種広報活動の実施 〔上下：サービス推進課〕	・小学生社会科副読本「川崎市の水道」の無償配付（対象 小学4年生全員） ・水道週間行事の開催（施設見学会、小中学生作品コンクール、かわさき水道フェア等の実施） ・区民祭等でのPRの実施 ・各種パンフレット・リーフレットの作成配布等 ・上下水道局広報紙「かわさきの上下水道」の配布 ・インターネットホームページによるPR ・国際展示会等への出展 ・水道出前教室の実施	・小学生社会科副読本「川崎市の水道」の無償配付（対象 小学4年生全員） ・水道週間行事の開催（小中学生作品コンクール、かわさきみすみずフェア等の実施） ・区民祭等でのPRの実施 ・各種パンフレット・リーフレットの作成配布等 ・上下水道局広報紙「かわさきの上下水道」の配布 ・インターネットホームページによるPR ・国際展示会等への出展 ・水道出前教室の実施 ・施設見学会の実施
節水の普及啓発 〔上下：サービス推進課〕	☐ 普及啓発状況 ・上下水道局営業センターで節水コマ、ケレップを無償で提供	・上下水道局営業センターで、節水コマ、ケレップを無償で提供

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

Ⅲ－３ 生物多様性の保全

Ⅲ－３－１ 生物多様性の保全

Ⅲ－３－１ 生物多様性の保全

Ⅲ-3-1-1 自然に関する情報の収集・整理・活用

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
「自然環境調査」等による現存植生や生物生息調査の実施	☐ 調査実施地区数 ・生物の生息地調査の実施 ・親水施設調査3地点	・親水施設調査3地点 ・市域の自然を調査し、資料収集整理し、まとめる。

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
[環：環境対策課] [環：環境総合研究所] [教：青少年科学館]	・「第8次自然環境調査（1年次）」の実施	・「第8次自然環境調査（2年次）」の実施
市内河川や河口干潟等における水辺生物の調査の実施 [環：環境総合研究所] [環：環境対策課]	□調査実施地区数： ・生物調査4地点（環境対策課） ・河川生物調査4地点（環境総合研究所） ・親水施設水質調査9地点（環境総合研究所） ・親水施設生物調査3地点（環境総合研究所） ・東扇島人工海浜生物調査3地点（環境総合研究所） ・多摩川河口干潟生物調査5地点（環境総合研究所）	□調査実施地区数： ・生物調査4地点（環境対策課分） ・河川生物調査4地点（環境総合研究所） ・親水施設水質調査9地点（環境総合研究所） ・親水施設生物調査3地点（環境総合研究所） ・東扇島人工海浜生物調査3地点（環境総合研究所） ・多摩川河口干潟生物調査4地点（環境総合研究所）
川崎港生物相調査 [環：環境対策課]	□川崎港親水施設生物調査2地点	□川崎港親水施設生物調査2地点
市内の希少な動植物等の生育・生息状況調査の実施 [環：環境総合研究所]	□動植物の生育・生息状況 ・矢上川上野川橋で県内絶滅危惧種である「スミウキゴリ」の生息確認	□動植物の生育・生息状況 ・希少生物調査2地点
動植物の生息生育に関する調査手法の検討 [環：環境調整課]	生物多様性地域戦略の策定に向けた作業の中で、調査情報の現状について整理した。	生物多様性地域戦略の策定に向けた作業の中で全体的な生き物の生息・生育に関する調査手法について検討する。

Ⅲ-3-1-2 生息生育空間の保全・創出

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
生物多様性*地域戦略の策定に向けた検討 [環：環境調整課]	・生物多様性地域戦略の策定	・生物多様性地域戦略の推進
自然的環境を有する土地における生態系の保全に資する動植物の生息地の保全指針の策定 [建緑：みどりの協働推進課]	・里地・里山ミュージアム構想の実現に向けて黒川・岡上・早野の回遊性を検討 ・里地・里山ミュージアム構想の実現に向けて黒川地区をリーディング地区として、黒川街道特別緑地保全地区で園路整備を行い、地域団体・農業者と基本的な保全管理の検討実施	・里地・里山ミュージアム構想の実現に向けて黒川地区をリーディング地区として、地域団体・農業者と黒川街道特別緑地保全地区での活用を考慮した保全管理手法を検討 ・かわさき里地・里山トレイルマップを作成
公共事業の実施において、対象地域内での生物生息・生育環境保全、再生、創出への配慮の推進 [建緑：みどりの協働推進課]	川崎市緑化指針に基づく指導・助言	指導を継続
民間による開発事業に対する生息地の保全・再生に向けた指導の実施 [建緑：みどりの協働推進課]	川崎市緑化指針に基づく指導・助言	指導を継続
環境影響評価の手続における緑及び生態系、並びに地下水の保全・回復への取組の要請 [環：環境評価室]	川崎市環境影響評価等技術指針に基づく指導・助言	継続実施
河川の整備における漁礁ブロック、魚道の設置等、生物の生息環境への配慮の実施 [建緑：河川課]	□設置件数（累計） ・魚道：8か所 ・漁礁ブロック：1か所	未定

施 策 の 方 向

Ⅲ-4 都市アメニティの増進

施 策 の 柱

Ⅲ-4-1 良好な街なみの形成

Ⅲ-4-2 快適な都市空間の創出

Ⅲ-4-3 人と自然とのふれあいの確保

Ⅲ-4-1 良好な街なみの形成

Ⅲ-4-1-1 良好な都市景観の形成

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
都市景観形成地区等の指定 〔ま：景観・まちづくり支援課〕	□都市景観形成地区の指定状況 ：8 地区 □景観計画特定地区の指定状況 ：5 地区	□都市景観形成地区・景観計画特定地区の指定等予定数：特定地区（拡大）1 件
景観形成協議会との協議による景観形成方針・基準の策定 〔ま：景観・まちづくり支援課〕	※方針・基準の策定状況 都市景観形成地区に指定した川崎大師表参道・仲見世地区の方針・基準を検討する	※予定 都市景観形成地区に指定した川崎大師表参道・仲見世地区の方針・基準を検討する
民間等の開発に対して、景観形成ガイドライン等による周辺地域の都市景観形成への寄与に向けた誘導 〔ま：景観・まちづくり支援課〕	□景観計画区域内の届出：121 件 □都市景観形成地区等の届出：48 件 □色彩デザインの提案 ・市が提案した施設数：3 件	□景観計画区域内の届出：未定 □都市景観形成地区等の届出：未定 □色彩デザイン提案 ・市が提案することを予定している施設数：2～3 件
アメニティの視点から屋外広告物の規制の実施 〔建緑：路政課〕	除却物件数：3,813 件	継続実施
電線類の地中化の推進 〔建緑：路政課〕	電線類地中化区間延長：約 53.8km	整備計画：約 1.1km
花の街かど景観事業等による花のある景観づくりの推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕 〔建緑：みどりの保全整備課〕	【Ⅲ-1-3-1 施策参照】	【Ⅲ-1-3-1 施策参照】

Ⅲ-4-1-2 市民による景観づくり活動の支援

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
建築協定*や地区計画制度*の活用を視野に入れた市民活動の支援 〔ま：景観・まちづくり支援課〕	□建築協定締結状況：14 地区 □地区計画指定状況：49 地区 （再開発促進地区を除く）	□建築協定認可予定地区数：未定 □地区計画都市計画決定予定地区数：未定
景観づくり市民団体等に対する活動支援 〔ま：景観・まちづくり支援課〕	□支援状況 景観形成に関するルールづくり等の技術的支援	□支援予定 継続実施

Ⅲ-4-2 快適な都市空間の創出

Ⅲ-4-2-1 快適な市民生活の確保

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
ポイ捨て禁止啓発キャンペーンによる意識啓発活動の実施 〔環：減量推進課〕	□キャンペーン実施状況 5 月、9 月に散乱防止重点区域の主要駅（川崎、武蔵小杉、武蔵溝ノ口、鷺沼、新百合ヶ丘、登戸・向ヶ丘遊園）周辺において、啓発活動と清掃活動を実施	□予定 5 月、9 月に散乱防止重点区域内において啓発活動と清掃活動を実施
駐輪場の適切な配置と放置自転車対策の推進 〔建緑：自転車対策室〕	□駐輪場数 ・147 か所、50,950 台 ※民間駐輪場を除く □放置自転車撤去台数：46,868 台	□駐輪場設置 ・1 か所（1,700 台） ※民間駐輪場を除く

Ⅲ-4-2-2 利用者にやさしいまちづくり

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
公共建築物の新築・改築に際して、誰もが利用しやすい施設の整備 〔ま：施設計画課〕 〔ま：建築指導課〕 〔ま：企画課〕	□バリアフリーの視点を取り入れた公共施設は 8 施設 ・中央療育センター ・東海道かわさき宿交流館 ・ふれあいプラザかわさき ・川崎国際生田緑地ゴルフ場クラブハウス ・はるひ野小中学校	□バリアフリーの視点を取り入れる予定の公共施設は 6 施設 ・上丸子小学校 ・子母口小学校・東橋中学校 ・田島支援学校桜校（附属棟） ・等々力陸上競技場メインスタンド ・中部リハビリテーションセンター ・幸区役所

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
	・田島支援学校桜校 ・田島養護学校高等部 ・川崎競輪場西側施設	
建築物等の建設に際して、事業者等に対するバリアフリーへの配慮を指導 〔ま：建築指導課〕 〔ま：企画課〕	※福祉のまちづくり条例に基づく事前協議 事前協議件数：311 件	引き続き指導
段差のある鉄道駅舎にエレベーター、エスカレーター等の設置の促進 〔ま：交通政策室〕	※民営鉄道駅舎エレベーター等の設置補助 ・エレベーター等の設置補助件数：32 駅 ・エレベーター：76 基 ・エスカレーター：14 基	□整備計画・継続実施 ・エレベーター等の設置補助件数：33 駅（+1 駅） ・エレベーター：76 基（±0 基） ・エスカレーター：14 基（±0 基）
ノンステップバスの導入促進 〔ま：交通政策室〕 〔交：運輸課〕	・市営バス：11 両 ・民営バス：3 社 22 両	・市営バス 3 両（計 319 両） ・民営バス：3 社 17 両

Ⅲ-4-2-3 歴史的文化的遺産の保全・活用

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
市内の指定文化財等の適切な保全と情報の提供 〔教：文化財課〕	指定・登録文化財件数 ・国指定：15 件 ・県指定：26 件 ・市指定：111 件 ・国登録：4 件 ・県選択：1 件	継続実施
市内の産業遺産の適切な情報の提供 〔経：企画課〕	産業遺産ホームページ登録件数：288 件	引き続き産業遺産の情報提供

Ⅲ-4-3 人と自然とのふれあいの確保

Ⅲ-4-3-1 拠点的な緑と水の保全と活用

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
水辺に親しむ勉強会等の開催 〔環：環境総合研究所〕	☐ 勉強会の開催数：19 回 ☐ 参加人数：約 676 人	継続実施
地域特性や自然を活かした魅力ある大規模公園の整備の推進 〔建緑：みどりの保全整備課〕	【Ⅲ-1-4-1 施策参照】	【Ⅲ-1-4-1 施策参照】
「ニヶ領せせらぎ館」や「大師河原水防センター」を活動の核とした「多摩川エコミュージアムプラン」の推進 〔建緑：多摩川施策推進課〕	☐ 取組状況 ・プラン推進の運営拠点及び情報センターとして市民の活発な活動の展開 ・各市民団体のイベント開催や環境学習等の実施 ☐ 年間入場者数 ニヶ領せせらぎ館 24,680 人 大師河原水防センター 12,819 人	継続実施
多摩川流域の市民・企業・行政の情報交換や意見交換の場の創出 〔建緑：企画課〕 〔建緑：多摩川施策推進課〕	・多摩川流域セミナーの開催（年 2 回）	継続実施

Ⅲ-4-3-2 生物とふれあう機会の創出

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
自然観察会や環境調査等の実施により、市民が地域の自然・生物と親しむ機会の創出	☐ 自然観察会等の実施件数 ・夏休み多摩川教室：年 1 回開催 ・水辺の楽校：3 校計 49 回開催	継続実施及び新規計画 ・夏休み多摩川教室：年 1 回開催 ・夏休み理科教室：年 10 回開催 ・干潟生きもの観察会：年 1 回開催

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
[環：環境総合研究所] [環：環境対策課] [建緑：多摩川施策推進課] [教：青少年科学館]	- 河口干潟観察会：年 38 回開催 - 生田緑地観察会：年 36 回開催 - 自然観察会：年 4 回開催 - 生きもの探検教室：年 8 回開催 - 自然ワークショップ：年 23 回開催 - 初心者のための植物観察講座：年 3 回開催 - 多摩川の生きもの観察会：年 1 回開催 - 水環境体験ツアー：年 1 回開催	- 河口干潟観察会：年 6 回 - 生田緑地観察会：年 36 回開催 - 自然観察会：年 1 回 - 生きもの探検教室：年 8 回開催 - 自然ワークショップ：年 24 回開催 - 初心者のための植物観察講座：年 3 回開催 - 多摩川の生きもの観察会：年 1 回 - 水環境体験ツアー：年 1 回開催

Ⅲ-4-3-3 緑のリサイクルの推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
公園緑地の樹木等の剪定枝の堆肥化等による還元・利用 [建緑：みどりの保全整備課]	□堆肥化した枝の量	予定：カントリーヘッジの実施・拡大

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

Ⅳ-1 大気環境の保全

Ⅳ-1-1 大気環境の監視及び対策の推進

Ⅳ-1-2 工場・事業場の対策の推進

Ⅳ-1-3 交通環境対策の推進

Ⅳ-1-1 大気環境の監視及び対策の推進

Ⅳ-1-1-1 大気環境の監視

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
大気汚染防止法に基づく大気環境中の大気汚染物質の常時監視と監視データの活用 [環：環境総合研究所]	☐ 測定装置更新の実施状況 - 微小粒子状物質測定装置 3 台 - オキシダント測定装置 1 台 - 浮遊粒子状物質測定装置 2 台 - 炭化水素測定装置 2 台 - 校正用 O_x モニター 1 台 ☒ 大気環境の常時監視（18 局） - 一般環境大気測定局 9 局 - 自動車排出ガス測定局 9 局 ☐ 実施状況 - データ公表に併せて、データ解析手法を検討しつつ解析を実施	☐ 測定装置の新設、更新の予定 - 使用年数及び基準設定状況を勘案しつつ、機器の更新を進める。 - 微小粒子状物質測定装置 2 台 - 窒素酸化物測定装置 3 台 - 窒素酸化物・浮遊粒子状物質測定装置 11 台 - 炭化水素測定装置 2 台 - 気象観測装置 3 台 ☐ 予定 - データ公表に併せて、データ解析の実施
大気汚染防止法に基づく有害大気汚染物質の常時監視 [環：企画指導課] [環：環境総合研究所]	☐ 対象地点数：4 地点 ☐ 調査実施回数：12 回／年	☐ 対象予定数：4 地点 ☐ 調査実施回数：12 回／年

Ⅳ-1-1-2 大気環境対策の推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
窒素酸化物総量規制による排出量削減指導の強化 [環：環境対策課]	□窒素酸化物排出量：9,180 トン／年	指導継続実施
光化学オキシダント対策の推進 [環：環境対策課]	□広域連携による対策の推進	□広域連携による対策の推進
揮発性有機化合物（VOC）対策の推進 [環：環境対策課] [環：環境総合研究所]	☐ VOC 排出インベントリ調査結果を基に川崎市排出抑制取組ガイドの改訂 ☐ 立入調査件数：7 件	☐ VOC 排出実態調査の実施 ☐ 立入予定件数：10 件
微小粒子状物質の実態把握及び対策の推進 [環：環境対策課]	☐ 常時監視地点： 一般局 6 地点、自排局 5 地点（左記以外に一般局 1 局で非認定機種での測定を実施）	☐ 常時監視地点の増設（2 地点） ☐ PM _{2.5} の成分分析の継続

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
〔環：環境総合研究所〕	□PM2.5 の成分分析：一般局 2 地点、自排局 1 地点	
大気汚染物質等に関する調査・研究 〔環：環境対策課〕 〔環：環境総合研究所〕	PM2.5 の中でさらに粒径の小さいナノ粒子について情報収集を行った。	引き続き、PM2.5 の中でさらに粒径の小さいナノ粒子について情報収集を継続する。

IV-1-1-3 その他の大気環境対策の推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
アスベスト対策の推進 〔環：環境対策課〕 〔環：環境総合研究所〕 〔ま：建築指導課〕 〔健：健康増進課〕	・建築物等の解体現場への立入検査 957 件 ・環境濃度測定 8 地点 夏季・冬季の年 2 回 ・市民への情報提供 ・健康相談 4 件 ・民間建築物への含有調査費用補助 1 件、除去等費用補助 0 件	・建築物等の解体現場への立入検査 ・環境濃度の測定 ・市民への情報提供 ・健康相談 ・民間建築物への含有調査費用補助・除去等費用補助
大気汚染による健康影響に関する調査研究の実施 〔健：環境保健課〕	・調査実施	・調査実施

IV-1-2 工場・事業場の対策の推進

IV-1-2-1 立入検査の強化

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
大気汚染防止法、市条例に基づく監視、指導の強化 〔環：環境対策課〕	□立入調査件数（法・条例）：150 件 □届出審査件数（法・条例）：116 件 □ばい煙発生施設設置数（法）：1627 件	立入検査の実施
窒素酸化物の総量規制、粒子状物質の包括的総量規制（バスケット規制）の推進 〔環：環境対策課〕	□窒素酸化物排出量：9,180 トン／年 □粒子状物質排出量：1,556 トン／年	指導継続実施
有害大気汚染物質の排出抑制 〔環：企画指導課〕	指導件数：20 件	立入予定件数：3 件

IV-1-2-2 発生源常時監視

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2013（平成 26）年度計画等
テレメーターによる発生源常時監視の継続 〔環：環境対策課〕	発生源大気自動監視システムによる大手工場の排出量を監視（硫黄酸化物 13 工場、窒素酸化物 24 工場）	継続実施

IV-1-2-3 事業者の自主的取組の促進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
窒素酸化物対策として低NOx 燃焼機器やより高度な公害防止装置の導入の促進 〔環：環境対策課〕	普及啓発の実施	継続実施
公害防止資金融資制度の有効活用による公害防止対策の推進 〔環：企画指導課〕	【I-1-1-2 施策参照】	【I-1-1-2 施策参照】

IV-1-3 交通環境対策の推進

IV-1-3-1 環境負荷の少ない交通を目指した交通環境対策の推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
民間駐車場の整備 〔ま：交通政策室〕	・駐車場法、条例及び要綱等による駐車場の整備を指導 ・総合調整条例に規定する駐車施設に	・駐車場法、条例及び要綱等による駐車場の整備を指導 ・周辺地区荷さばき対策基本計画に基づ

第3章 環境政策ごとの目標の達成状況と具体的施策の概要

	関する事項の取扱要綱の改正 川崎駅周辺地区荷さばき対策基本計画の策定（川崎駅東口周辺地区）	く荷さばき対策の推進
京急大師線連続立体交差事業の推進 〔建緑：道路整備課〕	東門前駅から小島新田駅間の整備	継続実施
都市計画道路の整備 〔建緑：道路整備課〕	尻手黒川線、東京丸子横浜線、世田谷町田線等の整備：計画延長 305,010m 整備済み 204,449m 整備率 67%	尻手黒川線、東京丸子横浜線、世田谷町田線等の整備
川崎縦貫道路の整備促進 〔建緑：広域道路課〕	- I 期区間 浮島～大師ジャンクション：供用済 大師ジャンクション～国道 15 号：事業促進 - II 期区間（国道 15 号～東名高速道路）：ルート・構造等の検討	- I 期区間：事業促進 - II 期区間：ルート・構造等の検討
交差点改良事業の推進 〔建緑：道路施設課〕	☐ 交差点改良件数 交差点改良：24 か所（市道上丸子山王町 4 号線 他）	☐ 交差点改良予定件数 交差点改良：25 か所（市道南加瀬 32 号線 他）
道路改良事業の推進 〔建緑：道路整備課〕	国道 409 号、横浜生田、上麻生連光寺等の整備（道路拡幅等）	国道 409 号、横浜生田、横浜上麻生等の整備（道路拡幅等）
違法駐車等の防止に関する条例に基づく違法駐車対策の推進 〔市：地域安全推進課〕	☐ 違法駐車等防止対策の実施状況 - 交通安全市民総ぐるみ運動における広報・啓発活動 - 市内全域での啓発物の配布	☐ 違法駐車等防止対策の実施 - 交通安全市民総ぐるみ運動における広報・啓発活動 - 市内全域での啓発物の配布
駐車場等の案内板の適切な設置による利用しやすい道路づくりの推進 〔ま：交通政策室〕 〔建緑：道路整備課〕	☐ 設置状況：1 地区 川崎駅東口： 個別案内板 10 基、補助案内板 11 基、 入口案内板 14 基、端末機 12 基	個別案内板等の撤去
駐車場の適切な配置の推進 〔ま：交通政策室〕	☐ 都市計画駐車場数：1 か所 ・ 駐車台数：366 台	☐ 整備計画 駐車場法に基づく届出駐車場や条例に基づく附置義務駐車場の整備指導
市民・事業者による自主的な交通環境配慮行動に向けた普及啓発 〔環：交通環境対策課〕	☐ かわさき自動車環境対策推進協議会の開催 ☐ 川崎市交通環境配慮行動メニューのパンフレット配布による普及啓発 ☐ 川崎市交通環境配慮行動メニューの改訂	☐ かわさき自動車環境対策推進協議会の開催、協議会によるエコ通勤の推進 ☐ 川崎市交通環境配慮行動メニューのパンフレット配布による普及啓発
川崎市建築物における駐車施設の附置等に関する条例に基づく荷さばきのための駐車施設の整備 〔ま：交通政策室〕	【I-1-3-1 施策参照】	【I-1-3-1 施策参照】
環境情報システムと交通情報の相互提供の導入 〔環：交通環境対策課〕	☐ 運用状況 ・ 市内幹線等 36 地点交通情報と市内 18 地点の環境情報を県警察と相互提供 ・ データ処理の迅速化	継続実施
歩道及び自転車道の整備等の推進 〔建緑：道路施設課〕	【I-1-3-4 施策参照】	【I-1-3-4 施策参照】
鉄道交通機関の利便性の向上による交通手段の転換の推進 〔ま：交通政策室〕	【I-1-3-2 施策参照】	【I-1-3-2 施策参照】
コミュニティ交通等の導入に向けた検討 〔ま：交通政策室〕	- コミュニティ交通導入についての支援 - 支援制度の運用 - 試行運行の実施	- コミュニティ交通導入についての支援 - 支援制度の運用 - 路線バス社会実験の実施
駐輪場の整備の推進 〔建緑：自転車対策室〕	☐ 駐輪場設置箇所数（収容台数） ・ 駐輪場等の新設：1 か所（全市 147 か所、約 50,950 台分（民間駐輪場を除く。））	☐ 計画 ・ 駐輪場等の設置：1 か所
自転車通行空間の整備 〔建緑：企画課〕 〔建緑：道路施設課〕	【I-1-3-4 施策参照】	【I-1-3-4 施策参照】

バス交通の定時運行の確保 〔交：運輸課〕	・バス専用レーン、バス優先レーンの関係機関による整備状況（2013年3月末） □バス専用レーン：5,010m □バス優先レーン：22,050m	バス専用レーン等の整備拡充については、路線バスの定時運行の確保により、マイカー利用からの転換が図られ、道路渋滞の緩和と沿道環境の改善に大変有効な施策であることから、今年度も関係機関に走行環境改善を要望する。
バス路線等の公共交通網の整備・拡充 〔交：運輸課〕 〔交：管理課〕	【Ⅰ-1-3-2 施策参照】	【Ⅰ-1-3-2 施策参照】
バス1日乗車券等の利用促進 〔交：管理課〕	□エコロジー乗車券等の発売数 ・1日乗車券発売：44.3万枚 ・家族1日乗車券の発売：2.1万枚 ・環境定期制度の継続	・バス1日乗車券等の利用促進
公共交通機関の利用促進 〔交：管理課〕 〔交：運輸課〕	【Ⅰ-1-3-2 施策参照】	【Ⅰ-1-3-2 施策参照】
環境に配慮した運搬制度の推進 〔環：交通環境対策課〕	□エコ運搬フォーラムの開催 □川崎市市内エコ運搬制度実施方針に基づく庁内での取組推進 □エコ運搬取組実施の手引きの改訂	□エコ運搬フォーラムの開催 □川崎市市内エコ運搬実施方針に基づく庁内での取組推進
産業道路における環境レーンの導入 〔建緑：企画課〕 〔環：交通環境対策課〕	□導入に伴う路面表示及び横断幕の設置 □リーフレット、ポスター等による普及啓発	□リーフレット、ポスター等による普及啓発

Ⅳ-1-3-2 低公害・低燃費車の普及促進及び自動車からの排出ガス抑制の推進

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
一都三県ディーゼル車規制に向けて九都県市環境問題対策委員会大気保全専門部会による対策の推進 〔環：交通環境対策課〕	首都圏のディーゼル車規制の周知のため、リーフレット、ポスター等で広報を図るとともに一斉検査等を実施	九都県市で連携協力し規制の周知をするとともに、一斉検査等を実施
県条例によるディーゼル車運行規制の取組の推進 〔環：交通環境対策課〕	□ディーゼル車運行規制に係る検査数 ・路上検査：9か所、139台 ・拠点検査：6か所、184台	□路上・拠点検査等の実施 □九都県市による一斉取組の実施
県条例によるディーゼル車運行規制の周知及び検査状況の報告 〔環：交通環境対策課〕	□周知に向けた取組状況 規制内容を説明したリーフレット類の配布、市ホームページや環境情報への記事掲載、関連事業者への訪問など	□予定 規制内容を説明したリーフレット類の配布、関連事業者への訪問など
市条例による自動車公害の防止に係る監視・指導 〔環：交通環境対策課〕	環境に配慮した運搬制度の報告書受付：121件	環境に配慮した運搬制度の報告書受付
自動車対策普及・啓発の推進 〔環：交通環境対策課〕	□広報や市HP等を利用した普及・啓発の取組状況 ・かわさきエコドライブ宣言登録制度の推進 ・エコドライブ講習会の実施 ・エコドライブ活動スクールの実施	□広報や市HP等を利用した普及・啓発の取組状況 ・かわさきエコドライブ宣言登録制度の推進 ・エコドライブ講習会の実施
事業者、市民への九都県市指定低公害車の普及及び最新規制適合車への代替の促進 〔環：交通環境対策課〕	□指定低公害車市内登録数（九都県市調べ）：258,889台（2013年3月末） □低公害車の導入促進 補助台数2台 □電気自動車の導入促進 補助台数20台 □倍速充電スタンドの導入促進 補助台数5台	□低公害車導入補助を継続実施 □低公害車代替補助を新規実施 □九都県市による低公害車指定制度の継続実施 □倍速充電スタンド導入補助を継続実施
公用車への九都県市指定低公害車の導入の推進 〔環：交通環境対策課〕 〔環：収集計画課〕 〔消：施設整備課〕 〔交：運輸課〕	□公用車への導入状況：111台（2013（平成25）年度の導入実績） ・市営バス：11両 ・ごみ車等：46台 ・消防車等：5台	□公用車への導入予定数 ・市営バス：3両 ・ごみ車等：21台 ・消防車等：11台

IV-1-3-3 道路沿道における局所汚染対策

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
高濃度地区を対象とした調査・研究の推進等 〔環：交通環境対策課〕	土壌浄化システム*稼動状況：301日稼動	□予定：通年稼動 （日曜日、年末年始、お盆を除く。）

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

IV-2 水質・土壌・地盤環境の保全

IV-2-1 水質対策の推進

IV-2-2 土壌・地盤環境対策の推進

IV-2-1 水質対策の推進

IV-2-1-1 公共用水域の水質保全・監視の充実

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
水環境保全計画に基づく水質保全対策の推進 〔環：環境対策課〕	□「水環境保全計画」の推進事業 ・河川の水質、生物調査	・河川の水質、生物調査等の実施
河川・海域の水質の常時監視の実施 〔環：環境対策課〕	□調査地点数 ・定期水質調査：河川26地点、海域12地点	□調査地点数 ・定期水質調査：河川26地点、海域12地点
川崎港の富栄養化*対策としての底質調査の実施 〔環：環境対策課〕	調査実施状況：2地点	調査予定件数：2地点
水質に関する調査・研究 〔環：環境総合研究所〕	調査・研究実施状況：6件	調査・研究実施予定件数：6件

IV-2-1-2 工場・事業場等の発生源対策の推進

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
総量規制対象事業場の汚濁負荷量の監視 〔環：環境対策課〕	・汚濁負荷量報告（COD、N、P）：61事業所 ・テレメータによる汚濁負荷量の監視（COD、N、P）：17事業所	継続実施
水質汚濁防止法及び市条例に基づく届出審査、立入調査等による事業者指導 〔環：環境対策課〕	□立入調査件数（法・条例）：306件 □届出審査件数（法）：221件 □特定施設設置事業場数（法）：608事業場	継続実施
排水処理施設の適正管理に関する調査 〔環：環境総合研究所〕	排水処理施設調査：2事業所	継続実施
下水道終末処理施設における窒素・りんに係る高度処理*の導入 〔上下：下水道計画課〕	□高度処理能力 ・麻生水処理センター高度処理施設（担体利用・嫌気-無酸素-好気法）一部供用（17,200m ³ /日） ・等々力水処理センター高度処理施設（嫌気・好気酸素活性汚泥法+好気性ろ床+オゾン処理）一部供用（132,000m ³ /日） ・入江崎水処理センター高度処理施設（担体利用・嫌気-無酸素-好気法）一部供用（84,500m ³ /日）	継続実施
公害防止資金融資制度の有効活用による公害防止対策の推進 〔環：企画指導課〕	【I-1-1-2 施策参照】	【I-1-1-2 施策参照】

IV-2-1-3 生活排水対策等の推進

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
「生活排水*対策に関する指針」に基づく指導・助言	・パンフレット配布 生活排水対策	継続実施

[環：環境対策課]	「とりもどそう 清流」「みんなで川を守りましょう」 ・講習会の開催	
公共下水道への接続に向けた指導 [上下：下水道管理課]	水洗化率：99.4%	継続実施
公共下水道の整備の推進 [上下：下水道計画課]	□下水道区域の新たな整備：10ha (管渠の整備) □下水道計画区域面積 11,288ha □人口普及率 全市 99.4% 川崎区 100% 幸 区 99.9% 中原区 99.6% 高津区 99.4% 宮前区 99.9% 多摩区 98.0% 麻生区 98.9%	継続実施
合流式下水道の雨天時越流水対策としての雨水貯留管等の整備 [上下：下水道計画課]	□設置基数 ・雨水貯留管 2 か所 (貯留能力 225,000m ³) ・雨水滞水池 4 か所 (貯留能力 89,280m ³)	□整備計画 ・大師河原貯留管の整備
合併処理浄化槽の設置及び維持管理に関する指導 [環：収集計画課]	□浄化槽設置基数 ・合併処理浄化槽：966 基 ・単独処理浄化槽：4,169 基 ・検査件数：381 件	□予定 ・検査予定件数：300 件

IV-2-1-4 広域的な公共用水域対策

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
河川流域自治体との連携による水質汚濁防止対策の推進 [環：環境対策課]	・関東地方水質汚濁対策連絡協議会水質汚濁の究明、防止及び軽減対策の樹立	・関東地方水質汚濁対策連絡協議会
東京湾岸自治体による東京湾の水質保全対策の推進 [環：環境対策課]	・国への要請 ・御菜浦・三番瀬ふなばし港まつりに参加	・国への要請 ・東京湾大感謝祭に参加
有害物質や油等の水質事故の未然防止と事故時の対応の強化 [環：環境対策課]	水質事故発生件数：50 件	継続実施
河川流域の関係自治体、関係機関との連携の強化 [環：環境対策課]	・関東地方水質汚濁対策連絡協議会 多摩川・鶴見川・相模川部会水質事故対策訓練	・関東地方水質汚濁対策連絡協議会 多摩川・鶴見川・相模川部会水質事故対策訓練
相模湖、津久井湖周辺相模原市 3 町の相模川流域下水道整備への協力 [上下：水運用センター]	□整備計画に対する助成率 流域下水道の整備 ・相模原市（旧）相模湖町 約 20.6% ・相模原市（旧）津久井町 約 66.6% ・相模原市（旧）藤野町 約 12.8%	※神奈川県が実施する相模湖・津久井湖周辺の相模川流域下水道事業に係る工事の建設が完了したため、2013 年度をもって助成を廃止（今後の予定は未定）
相模湖及び津久井湖に係る環境整備及び維持管理 [上下：水運用センター]	・エアレーション装置の維持管理（相模湖 8 基、津久井湖 5 基） ・表層部流動化装置の維持管理（津久井湖 4 基） ・植物浄化施設の維持管理（津久井湖畔三井地区、沼本地区）	□予定 ・エアレーション装置の維持管理（相模湖 8 基、津久井湖 5 基） ・表層部流動化装置の維持管理（津久井湖 4 基） ・植物浄化施設の維持管理（津久井湖畔三井地区、沼本地区）
相模湖に流入する土砂の浚渫による水源保全 [上下：水運用センター]	・堆砂のしゅんせつ 126,090 m ³ ・土砂処分の推進 骨材利用 4,800 m ³ 埋立利用 123,520 m ³	□予定 ・堆砂のしゅんせつ 150,000 m ³ ・土砂処分の推進 骨材及び埋立に利用 112,000 m ³
相模川・酒匂川水質協議会の運営 [上下：水道水質課]	・厚生労働省等関係する行政機関に対する水質保全に関する要請 ・農薬散布情報提供要請：21 機関 ・水質事故時通報協力要請：35 機関 ・水質汚濁防止協力要請：912 事業所 ・神奈川県との業務連絡会の実施	・水源水質保全に関する国への要望 ・水源水質保全に関する農協、行政、事業所等への要請 ・県行政機関との業務連絡会の実施 ・相模川水系水質保全連絡会の実施 ・水道に関する講演会の開催

	・相模川水系水質保全連絡会の実施 ・水道に関する講演会の開催 ・水質事故情報伝達訓練の実施 ・かび臭等についての調査研究 ・農業共同調査 ・水道原水のダイオキシン類調査 ・間欠式空気揚水筒設置による富栄養化対策及び効果判定のための水質調査	・水質事故情報伝達訓練の実施 ・かび臭等専門部会の調査研究 ・農業共同調査 ・水道原水のダイオキシン類調査 ・間欠式空気揚水筒設置に伴う相模湖の水質調査
--	---	--

IV-2-1-5 地下水質の監視と地下水汚染の未然防止

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
地下水質調査の充実 〔環：環境対策課〕	☐ 調査件数 ・継続監視調査（年 1 回）の実施：30 件 ・概況調査（年 1 回）の実施：35 件 ・市計画調査の実施：21 地点	☐ 調査予定数：87 件
事業者の地下水調査に対する指導・助言の推進 〔環：環境対策課〕	・指導件数：24 件	☐ 予定 継続して指導
自己水源（地下水）の水質監視の実施 〔上下：水道水質課〕	水源さく井水及び浄水場原水について、水質基準項目を含む 93 項目と農薬類の水質検査を実施	水源さく井水及び浄水場原水について、水質基準項目を含む 97 項目と農薬類の水質検査を実施
工場・事業場に対する監視・指導 〔環：環境対策課〕	・立入調査件数：11 件	立入調査予定数：13 件
地下水汚染に係る化学物質の適正管理等に関する指導の強化 〔環：環境対策課〕	・指導件数：33 件	継続実施
地下水の保全に関する普及啓発 〔環：環境対策課〕	バンフレットの作成 ・「宅地内雨水浸透ます設置補助金交付のご案内」 ・「雨水を浸透させよう！」	継続実施

IV-2-1-6 地下水汚染対策の推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
地下水汚染源調査による汚染源の把握 〔環：環境対策課〕	・調査件数：0 件 ・指導件数：0 件	継続実施
地下水浄化に向けた指導の強化 〔環：環境対策課〕	・指導件数：14 件	☐ 予定 継続して指導
水環境保全計画に係る推進委員会における総合的な施策の推進 〔環：環境対策課〕	・推進委員会：3 回開催 ・各分科会の開催	継続実施
水環境保全計画に基づく、関係機関との連携による総合的な地下水保全対策の実施 〔環：環境対策課〕	☐ 計画に基づく対策の実施状況 概ね計画通り実施	雨水浸透施設の普及促進

IV-2-1-7 飲料水の水質管理

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
水道水の水質検査の実施 〔上下：水道水質課〕	・市内 20 箇所の水質自動測定装置により色、濁り、消毒の残留効果に関する毎日検査を実施 ・市内 11 箇所の給水栓において水質基準項目等 96 項目の水質検査を実施 ・市内給水栓の水質基準項目 50 項目の水質検査については水道 GLP*を適用	・市内 20 箇所の水質自動測定装置により色、濁り、消毒の残留効果に関する毎日検査を実施 ・市内 11 箇所の給水栓において水質基準項目等 96 項目の水質検査を実施 ・市内給水栓の水質基準項目 51 項目の水質検査については水道 GLP を適用（認定事務局による更新審査を受け、認定を更新）

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
専用水道等の検査指導、水質検査の実施 〔健：生活衛生課〕	□水質状況 ・検査指導：368 件 ・水質検査： 3 件	・専用水道施設数：36 ・簡易水道施設数：2,998
小規模受水槽水道検査指導等の実施 〔健：生活衛生課〕	□水質状況 ・検査指導：457 件 ・水質検査：110 件	・小規模受水槽水道：2,213
飲用井戸等の水質検査の実施 〔健：生活衛生課〕	□水質状況 ・飲用井戸等の水質検査 ：101 件 うち災害用選定井戸の水質検査 ：95 件	・飲用井戸：11 ・小規模水道：11 ・災害用選定井戸：300

IV-2-2 土壌・地盤環境対策の推進

IV-2-2-1 土壌汚染の未然防止の推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
事業者等への有害物質等の地下浸透の禁止、水道水源地域における有害物質等の排出抑制等に向けた指導の実施 〔環：環境対策課〕	指導件数：12 件	指導予定件数：10 件

IV-2-2-2 土壌汚染対策の推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
汚染土壌の処理対策の指導の実施 〔環：環境対策課〕	□調査報告件数 ：84 件（過去5年間累計 353 件） □処理対策報告件数 ：35 件（過去5年間累計 133 件）	引き続き指導を実施
公害防止資金融資制度の有効活用による公害防止対策の推進 〔環：企画指導課〕	【I-1-1-2 施策参照】	【I-1-1-2 施策参照】

IV-2-2-3 地下水揚水量の管理

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
地下水を揚水する事業者に対する地下水位揚水規制の徹底と指導の実施 〔環：環境対策課〕	□対象事業者数：94 件 □対象揚水施設数：134 □1 日当たりの平均揚水量 ：約 131,148 m ³	継続実施

IV-2-2-4 地盤沈下・地下水位の監視

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
地盤沈下の監視（精密水準測量、地下水位観測、地層収縮の観測等調査）の継続 〔環：環境対策課〕	□精密水準測量 測量延長：281km 水準点：414 点 □地下水位の常時観測の観測結果 □地下水塩水化等調査（6 か所）の観測結果	継続実施
環境影響評価の手続における地下水影響の防止に向けた取組の要請 〔環：環境評価室〕	審査件数：0 件	継続実施
地下空間の開発における地下水流動阻害の防止に係る指導の実施 〔環：環境対策課〕	審査件数：0 件	継続実施
水環境保全計画に基づく総合的かつ計画的な地盤環境（地下水を含む）の保全 〔環：環境対策課〕	「水環境保全計画」に基づき、推進委員会及び分科会を開催し、推進委員相互の連携と協力により地盤環境（地下水を含む）の保全を推進しています。	継続実施

IV-2-2-5 土砂等による災害の防止

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
急傾斜地崩壊防止対策の推進 〔ま：宅地企画指導課〕	☐ 土砂災害警戒区域（箇所ベース） ・ 総箇所数 2239 箇所 （幸：14 箇所・中原：22 箇所・高津：301 箇所・宮前：486 箇所・多摩：551 箇所・麻生：865 箇所） ☐ 急傾斜地崩壊危険区域 ・ 総箇所数 97 箇所 ・ 5 箇所です工事を実施（年間実績）	☐ 土砂災害警戒区域（箇所ベース） ・ 計画総箇所数 2305 箇所 （幸：15 箇所・中原：23 箇所・高津：305 箇所・宮前：493 箇所・多摩：573 箇所・麻生：896 箇所） ☐ 急傾斜地崩壊危険区域 ・ 予定総箇所数 100 箇所 ☐ 急傾斜地崩壊防止工事予定実施数 7 箇所
公共施設や民間施設における貯留施設等の設置の推進 〔ま：施設計画課〕 〔建緑：河川課〕	☐ 指導件数 ・ 公共施設における雨水貯留施設整備に関する指導件数 12 件 ・ 民間施設における雨水流出抑制指導指導件数：108 件、貯留量：約 19,500 m ³ ☐ 導入件数 12 公共施設で導入 ・ 中央療育センター ・ ふれあいプラザかわさき ・ 川崎競輪場（西側施設・選手管理棟） ・ 生田緑地ゴルフ場クラブハウス ・ 田島支援学校桜校 ・ 田島養護学校高等部 ・ 荻宿小学校 ・ 大谷戸小学校 ・ 東菅小学校 ・ 百合丘小学校 ・ 旭町小学校 ・ 犬蔵小学校	☐ 計画 10 公共施設で導入予定 ・ 上丸子小学校 ・ 子母口小学校・東橋中学校 ・ 日吉小学校 ・ 渡田小学校 ・ 白鳥中学校 ・ 田島支援学校桜校（附属棟） ・ 等々力陸上競技場メインスタンド ・ 中部リハビリテーションセンター ・ 幸区役所 ・ 片平小学校

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

IV-3 化学物質の環境リスクの低減

IV-3-1 総合的な環境リスク低減対策の推進

IV-3-1 総合的な環境リスク低減対策の推進

IV-3-1-1 化学物質の適正管理の促進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
有害化学物質の事故時の対応 〔環：環境対策課〕	有害化学物質に係る事故発生件数 ・ 大気関係：1 件 ・ 水質関係：0 件	
市条例に基づく事業所等における化学物質の自主管理体制の整備、自主管理目標の設定及び自主管理マニュアルの作成の促進 〔環：企画指導課〕	アンケート調査：52 事業所 立入調査：20 事業所	継続実施
化学物質の適正管理に関する指針に基づく特定事業者による自主管理目標、自主管理マニュアル等に関する自主的公表の促進 〔環：企画指導課〕	管理指針に基づく指導・助言	継続実施
事業者による事業所周辺の環境リスク評価の促進 〔環：企画指導課〕	リスク評価講習会の開催：1 回	継続実施
廃棄物処理施設における化学物質による汚染等防止のための適正な処理の徹底 〔環：廃棄物指導課〕	・ 行政分析の実施：年 1 回 ・ 環境調査の実施：年 1 回	継続実施
廃棄物焼却施設の解体工事における周	解体件数：2 件	継続実施

況、環境への排出量等の実態把握と自主的な公表の促進 [環：企画指導課]	は【Ⅳ-3-1-1】参照	【Ⅳ-3-1-1】参照
P R T R排出量や環境濃度の調査結果を用いた環境リスク評価の実施 [環：企画指導課] [環：環境総合研究所]	川崎市域における化学物質の環境リスク評価の実施：20 物質	継続実施
生物学的試験を用いた化学物質の環境リスクの評価の推進 [環：企画指導課] [環：環境総合研究所]	情報収集、試験法の検討及び検証試験の実施	情報収集、試験法の検討及び検証試験の実施

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

Ⅳ-4 地域の生活環境の保全

Ⅳ-4-1 騒音・振動対策の推進

Ⅳ-4-2 悪臭対策の推進

Ⅳ-4-3 建造物影響の防止

Ⅳ-4-4 健康影響対策の推進

Ⅳ-4-1 騒音・振動対策の推進

Ⅳ-4-1-1 騒音・振動の監視

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
環境騒音実態調査の実施 [環：環境対策課]	□調査状況 ・環境騒音調査：0 地点	調査計画策定予定
自動車騒音・振動調査の実施 [環：交通環境対策課]	□調査状況 ・騒音調査：7 路線 26 地点 ・振動調査：4 路線 4 地点	□調査予定 ・騒音調査：14 路線 26 地点 ・振動調査：4 路線 4 地点
鉄道騒音・振動調査の実施 [環：交通環境対策課]	□調査状況 ・騒音調査：4 路線 7 地点 ・振動調査：4 路線 7 地点	□調査予定 ・騒音調査：3 路線 5 地点 ・振動調査：4 路線 7 地点
航空機騒音調査の実施 [環：交通環境対策課]	市内中部・北部地域における航空機騒音の観測 □測定地点：2 か所	□測定地点：2 か所

Ⅳ-4-1-2 交通機関における騒音・振動の防止

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
環境に配慮した自動車利用についての普及啓発の推進 [環：交通環境対策課]	□普及啓発の実施状況： ・エコドライブ活動コンクール、エコドライブ講習会等による普及啓発	□普及啓発の実施状況： ・エコドライブ講習会等による普及啓発
道路舗装の維持管理と低騒音舗装の導入の推進 [建緑：企画課]	低騒音舗装の導入：2,449m	低騒音舗装の導入促進

Ⅳ-4-1-3 事業活動による騒音・振動の防止

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
工場等に対する規制・監視・指導の徹底 [環：環境対策課]	□立入指導件数（法・条例） ：105 件 □届出審査件数（法）：64 件 □工場・事業場数（法） ・騒音規制法の特定施設 ：9179 件 ・振動規制法の特定施設 ：3565 件	監視・指導等の継続
建設作業、建物解体における騒音及び振動対策の推進 [環：環境対策課]	□指導件数：103 件 □届出件数：769 件 □苦情件数：上欄の件数に含む	監視・指導の継続

開発行為に対する工事影響の防止 [環：環境対策課]	☐ 指導件数：8件 ☐ 届出件数：127件 ☐ 苦情件数：上欄の件数に含む	監視・指導の継続
公害防止資金融資制度の有効活用 による公害防止対策の推進 [環：企画指導課]	【I-1-1-2 施策参照】	【I-1-1-2 施策参照】

IV-4-1-4 近隣騒音・生活騒音の防止

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
営業活動に伴うカラオケ騒音、拡声機騒音等の防止 [環：環境対策課]	☐ 指導件数：10件 飲食店等に対する監視指導	監視・指導の継続
大型小売店における夜間小売営業による外部騒音の防止 [環：環境対策課]	☐ 指導件数：0件 ☐ 届出件数：0件	監視・指導の継続
「生活騒音対策に関する指針」による相談・助言の実施 [環：環境対策課]	☐ 測定器の貸出：89件 イベント等における生活騒音防止リーフレット配布	相談・助言の継続

IV-4-2 悪臭対策の推進

IV-4-2-1 発生源に対する監視、指導

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
悪臭防止法及び市条例に基づく、特定悪臭物質等の監視、指導 [環：環境対策課]	☐ 指導件数 ・事業所ヒアリング 〇事業所	監視、指導の継続
特定悪臭物質の環境測定による大気環境中の悪臭物質の状況把握 [環：環境対策課]	☐ 特定悪臭物質の測定件数： ・8か所4成分（硫化水素、メチルメルカプタン、硫化メチル、二硫化メチル）：32検体	☐ 調査予定件数： ・8か所4成分（硫化水素、メチルメルカプタン、硫化メチル、二硫化メチル）：32検体
公害防止資金融資制度の有効活用による公害防止対策の推進 [環：企画指導課]	【I-1-1-2 施策参照】	【I-1-1-2 施策参照】

IV-4-2-2 広域的な悪臭対策の推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
広域的な悪臭防止に関する事業所への管理徹底 [環：環境対策課]	☐ 定期保全修理計画書の事前届出件数：25事業所 （定期保全修理実施計画提出要請件数：26事業所） ☐ 夜間パトロール：年5回実施	☐ 定期保全修理実施計画提出要請件数：26事業所 ☐ 夜間パトロール予定件数 年5回

IV-4-3 建造物影響の防止

IV-4-3-1 テレビ受信障害の防止

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
テレビ電波受信障害を解消する措置に関する助言・指導の実施 [ま：まちづくり調整課]	☐ テレビ電波受信苦情件数：39件	助言・指導を継続
中高層建築物等の建築及び開発行為に係る紛争の調整等に関する条例に基づく指導の実施 [ま：まちづくり調整課]	☐ 届出件数：99件	継続実施
環境影響評価に関する条例に基づく審査における受信対策への要請 [環：環境評価室]	☐ 審査件数：7件	継続実施

IV-4-3-2 ビル風害の防止

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
環境影響評価に関する条例に基づく審査におけるビル風害防止への要請 〔環：環境評価室〕	□審査件数：2 件	継続実施

IV-4-3-3 日照阻害の防止

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
日照に関する相談・意見等に対する指導の実施 〔ま：まちづくり調整課〕	□指導件数：39 件	継続実施
まちづくり相談業務 〔ま：まちづくり調整課〕	□運用状況 ・相談件数：277 件 うち日照に関する相談件数 40 件	継続実施
環境影響評価に関する条例に基づく審査における日照阻害防止への要請 〔環：環境評価室〕	□審査件数：7 件	継続実施

IV-4-3-4 光害の防止

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
光害ガイドラインに基づく環境に配慮した屋外照明の設置の指導 〔環：環境対策課〕	助言件数：0 件	継続実施
屋外広告物条例により激しく点滅する装置の使用規制 〔建緑：路政課〕	規制件数 ー	継続実施
環境影響評価に関する条例に基づく審査における光害防止への要請 〔環：環境評価室〕	審査件数：2 件	継続実施

IV-4-4 健康影響対策の推進

IV-4-4-1 健康被害への支援

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
健康被害予防事業の実施 〔健：環境保健課〕	・健康相談事業、健康診査事業、機能訓練事業の継続実施 ・受診・参加者数：1,599 人	・健康相談事業、健康診査事業、機能訓練事業の継続実施 ・受診・参加者数：1,620 人
補償給付、保健福祉施策の実施 〔健：環境保健課〕	・補償給付件数：49,635 件 ・被認定者数：1,515 人	・補償給付事業の継続実施

IV-4-4-2 生活環境等による健康影響への支援

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
小児ぜん息に対する医療費補助制度の運営 〔こ：こども家庭課〕	□小児ぜん息対象者数：7,934 人 川崎区：912 人、幸区：510 人、 中原区：1,039 人、高津区：1,240 人、 宮前区：1,560 人、多摩区：1,440 人、 麻生区：1,233 人 □小児ぜん息支給件数：103,111 件	□小児ぜん息対象者数：8,910 人
成人ぜん息患者等に対する医療費補助制度の運営 〔健：環境保健課〕	□成人ぜん息対象者数：5,842 人 川崎区：710 人、幸区：459 人、 中原区：519 人、高津区：685 人、 宮前区：1,187 人、多摩区：705 人、 麻生区：1,577 人 □成人ぜん息支給件数：64,580 件	□成人ぜん息対象者数：6,547 人

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

V-1 環境関連産業の振興・育成

V-1-1 環境調和型産業の振興・育成

V-1-2 川崎臨海部エココンビナートの推進

V-1-1 環境調和型産業の振興・育成

V-1-1-1 環境調和型産業の振興・育成

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
環境調和型産業の振興 〔経：国際経済推進室〕	- 環境産業フォーラムを開催（80 人が参加） - 環境産業に関するホームページのリニューアルと情報発信	- 環境産業フォーラムの開催 - 市内環境技術・製品等の情報発信・ビジネス支援
先端産業等の立地の促進 〔経：工業振興課〕	- 先端産業創出支援制度を内容拡充のため見直し - 当該制度等を活用した環境・エネルギー・ライフサイエンス分野の先端産業の立地促進	制度内容の見直しにより拡充を図った先端産業創出支援制度等を活用した環境・エネルギー・ライフサイエンス分野の先端産業の立地促進
海外販路の開拓 〔経：国際経済推進室〕	国際環境技術展における海外企業ビジネスマッチング数 30 件	国際環境技術展における海外企業ビジネスマッチングを実施
国際環境産業の推進 〔経：国際経済推進室〕	川崎国際環境技術展 2014 の開催 - 優れた環境技術等を有する 157 団体 237 ブースが出展 - 海外 14 カ国 170 人を含む約 4,500 人が来場 - 環境技術の海外への移転に向けたビジネスマッチングを実施	川崎国際環境技術展 2015 の開催
新エネルギー産業の創出 〔経：国際経済推進室〕	- 新エネルギー産業セミナーを開催（55 人参加） - 川崎市新エネルギー振興協会による普及啓発活動等の実施	- 新エネルギー産業セミナーの開催 - 川崎市新エネルギー振興協会の支援
川崎臨海部エココンビナートの推進 〔経：国際経済推進室〕	- 県と連携し、臨海部立地企業等が参画した「京浜臨海部コンビナート高度化等検討会議」を 3 回開催するとともに、ワーキンググループを立ち上げ、企業間連携に向け、取組を進めた。 「特定工場緑地整備基本方針」に基づく緑化の推進	「京浜臨海部コンビナート高度化等検討会議」及びワーキンググループの開催

V-1-2 川崎臨海部エココンビナートの推進

V-1-2-1 川崎臨海部エココンビナートの推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
臨海部における民間主導型の環境産業の立地等のエコタウン事業の推進 〔経：国際経済推進室〕	廃プラスチック、廃ペットボトル、難再生古紙、使用済み家電等のリサイクル施設が稼働中	継続実施
臨海部における下水の高度処理の活用 〔上下：下水道計画課〕	□ 高度処理水の再利用量 ・入江崎水処理センターの高度処理水をゼロ・エミッション工業団地へ提供 ・再利用水量：4,629,952 m ³ /年	継続実施

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

V-2 環境技術による国際貢献の推進

V-2-1 環境技術研究・開発の推進及び環境技術情報の収

V-2-2 国際的な環境保全活動への支援・連携

V-2-3 環境技術の海外移転の促進

V-2-1 環境技術研究・開発の推進及び環境技術情報の収集・発信

V-2-1-1 環境技術研究・開発の推進及び環境技術情報の収集・発信

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
環境総合研究所の整備の推進 〔環：企画指導課〕 〔環：環境総合研究所〕	環境総合研究所の開設・運営	環境総合研究所の運営
都市と産業の共生を目指した共同研究（産学公民連携）の推進 〔環：環境総合研究所〕	事業者、大学、研究機関等と連携し、環境技術に関する共同研究事業を実施（実施件数6件）	継続実施
川崎の優れた環境技術情報の収集・発信 〔経：国際経済推進室〕 〔環：環境総合研究所〕	・川崎ゼロ・エミッション工業団地において小学生親子向けのエコ学習を開催し、ゼロ・エミッション工業団地での取組を市民に情報発信 ：5回 延べ132人参加 ・環境技術情報ポータルサイトによる情報発信	継続実施

V-2-2 国際的な環境保全活動への支援・連携

V-2-2-1 国際的な環境保全活動への支援・連携

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
環境問題の取組支援のための人材の派遣、研修生の受け入れ促進 〔環：環境総合研究所〕 〔経：国際経済推進室〕	□受入数 ◇第16期瀋陽市環境技術研修生受入れ ・中国・瀋陽市から2人、29日間 ・環境行政研修、環境技術研修他 ・1997年度から研修生受入継続（延べ35人） ◇中国・上海市への企業ミッション団の派遣と上海市環境技術研修生の受け入れ（2人、15日間）	◇第17期瀋陽市環境技術研修生受入れ ・中国・瀋陽市から2人、29日間 ・環境行政研修、環境技術研修他 ◇中国・上海市への企業ミッション団の派遣と上海市環境技術研修生の受け入れ（2人、15日間） ◇上海市環境科学院へ環境局職員（環境評価、公害監視）を派遣（2人、4日間）

V-2-3 環境技術の海外移転の促進

V-2-3-1 環境技術の海外移転の促進

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
国際関係 〔上下：経営企画課〕	◇官民が連携、協調して水ビジネスを支援するプラットフォーム「かわさき水ビジネスネットワーク」（かわ Bizネット）を通じ、市内中小企業の海外展開のサポート、上下水道の事業運営の技術・ノウハウを活かしたアドバイザー業務などを実施 ◇中国・瀋陽水務集団との技術交流の実施 ◇ラオスへの専門家派遣（2人） ◇海外からの研修生・視察者受入れ（18か国・地域133人） ◇国土交通省認定の海外展開拠点都市として下水道技術を海外へ情報発信	◇かわ Bizネットによるベトナム・バリアンタウ省への官民共同ニーズ調査の実施 ◇かわ Bizネットを通じ、市内中小企業の海外展開や、会員が実施する事業実施可能性調査についてサポートを実施 ◇中国・瀋陽水務集団との技術交流の実施 ◇JICAを通じたラオスへの専門家派遣 ◇海外からの研修生・視察者の受け入れの推進及び受入体制の充実 ◇国土交通省認定の海外展開拠点都市として下水道技術を海外へ情報発信
国連環境計画（UNEP）連携の協	継続実施	継続実施

調 [環：環境総合研究所]		
海外販路の開拓 [経：国際経済推進室]	【V-1-1-1 施策参照】	【V-1-1-1 施策参照】
国際環境産業の推進 [経：国際経済推進室]	【V-1-1-1 施策参照】	【V-1-1-1 施策参照】
アジア起業家の誘致と交流の促進 [経：国際経済推進室]	◇アジア起業家村構想拠点施設でのア ジア起業家・企業の集積 ・新規入居企業 2 社、累計 35 社	◇アジア起業家村構想拠点施設でのア ジア起業家・企業の集積

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

VI-1 環境教育・環境学習の推進

VI-1-1 地域等における環境教育・環境学習の推進

VI-1-2 学校における環境教育・環境学習の推進

VI-1-3 人材育成の推進

VI-1-4 環境教育・環境学習に係る拠点・施設の充実

VI-1-1 地域等における環境教育・環境学習の推進

VI-1-1-1 環境教育・環境学習の場や機会の提供

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
オープンラボ、環境科学教室、環境 セミナー等の開催 [環：環境総合研究所]	・オープンラボ：参加数約 52 名 ・環境科学教室：参加数約 124 人 ・環境セミナー：参加数約 133 人 ・出前教室：参加数約 22 人	継続実施
エコドライブ講習会等によるエコ ドライブ普及推進事業 [環：交通環境対策課]	・前期： 参加数約 127 人 ・後期： 参加数約 67 人	・エコドライブ講習会の実施
環境学習等資料（チャレンジ生ごみ ダイエット）の配布 [環：減量推進課]	生ごみリサイクル相談会等において配 布	継続実施
橋りサイクルコミュニティセンタ ーにおける環境学習の実施 [環：減量推進課]	【Ⅱ-1-2-1 施策参照】	【Ⅱ-1-2-1 施策参照】
みなとにふれ合うイベントの実施 [港：誘致振興課]	・夏休み川崎港見学会：年 3 回開催 ・川崎港魅力体験ツアー：年 4 回開催 ・夏休み海洋環境教室：参加者 44 人 ・みなと祭り開催：参加者約 21 万 5 千 人 ・ビーチバレー大会 JBV ツアー 2013 開催 ・夏休み水環境体験ツアー開催（環境 局・上下水道局 共催）	・夏休み川崎港見学会：年 3 回開催 ・夏休み海洋環境教室 ・みなと祭り開催 ・ビーチバレーボール大会川崎市市長杯開 催 ・ビーチバレーボール全日本大学選手権 大会開催 ・夏休み水環境体験ツアー開催（環境 局・港湾局・上下水道局 共催） ・2014 仁川アジア競技大会ビーチバ レーボール日本代表決定戦開催
自然観察会や環境調査等の実施に より、市民が地域の自然・生物と親 しむ機会の創出 [教：青少年科学館] [環：環境対策課] [環：環境総合研究所] [建緑：多摩川施策推進課]	【Ⅲ-4-3-2 施策参照】	【Ⅲ-4-3-2 施策参照】
かわさきエコ暮らし未来館におけ る環境教育の推進 [環：地球環境推進室]	環境教室の開催、小・中学校の社会科 見学の受け入れ、産業観光との連携に よるはとバスツアーの受け入れ等、環 境教育・環境学習の場や機会の提供を 行いました。	継続実施
地域地球温暖化防止活動推進セン	【Ⅰ-1-2-1 施策参照】	【Ⅰ-1-2-1 施策参照】

ターを通じた環境教育の推進 〔環：地球環境推進室〕		
環境イベント・シンポジウム等開催による地球温暖化防止に関する意識啓発 〔環：環境調整課〕 〔環：地球環境推進室〕	【Ⅰ-1-2-3 施策参照】	【Ⅰ-1-2-3 施策参照】
区役所など地域に身近な場での環境教育・環境学習の実施 〔区役所〕 〔環：環境調整課〕	第4章環境配慮指針の実施状況 ■主体別環境配慮指針 ●区役所における取組 を参照	
市民を対象としたエコライフゲームの実施 〔環：環境総合研究所〕	・エコライフゲーム貸出 3回 ・キングスカイフロント夏の科学イベント 1回	継続実施

Ⅵ-1-1-2 市民・事業者等と連携した環境教育・環境学習の推進

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
地球において「エコ・クッキング」の開催 〔環：環境調整課〕	8小学校で実施、延べ参加者数169人	継続実施
ニヶ領せせらぎ館、大師河原水防センターにおける環境学習の実施 〔建緑：多摩川施策推進課〕	国土交通省の河川管理施設の一部を借り受け、多摩川に関する情報発信や環境教育の拠点施設とし、水辺の楽校や地域・学校との連携による多様な環境教育・学習に取り組みました。	継続実施
水辺の楽校の活動支援 〔建緑：多摩川施策推進課〕	市内3校（かわさき、とどろき、だいし）で計48回実施、延べ3,475人が参加	市内3校（かわさき、とどろき、だいし）で計52回実施予定
生田緑地での自然観察会の開催 〔教：青少年科学館〕	生田緑地観察会：年36回開催 自然観察会：年3回開催 生きもの探検教室：年8回開催	生田緑地観察会：年36回開催 生きもの探検教室：年8回開催
多摩川、ニヶ領用水等の河川における環境学習 〔建緑：多摩川施策推進課〕	・市民団体との連携・協力による河川の自然観察・地域清掃活動等 ・河川の下流・中流に位置する小学校の交流を通じた体験学習 ・河川の環境調査、水質検査などを通じた環境学習	継続実施

Ⅵ-1-2 学校における環境教育・環境学習の推進

Ⅵ-1-2-1 教材の充実

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
環境副読本の作成・配付 〔環：環境調整課〕	・「わたしたちのくらしと環境 明るい未来に向かって」（小学4～6年生用）12,850部 ・「あしたをつかめ！Yes, We Can」（中学生用）11,700部	継続実施
「くらしとごみ」の作成、配付 〔環：減量推進課〕	【Ⅱ-1-1-1 施策参照】	【Ⅱ-1-1-1 施策参照】
「川崎市の下水道」の作成、配付 〔上下：サービス推進課〕	小学4年生に13,600部配布	小学4年生に13,500部配布
「川崎市の水道」の作成、配布 〔上下：サービス推進課〕	【Ⅲ-2-4-2 施策参照】	【Ⅲ-2-4-2 施策参照】
環境学習等資料（空気のごれ、水辺の生きもの、環境学習メニュー集等）の作成、配付 〔環：環境総合研究所〕	・「水辺の生きもの」改訂版作成	出前教室等で配布
エコライフゲームの作成、普及 〔環：環境総合研究所〕	【Ⅵ-1-1-1 施策参照】	継続実施

Ⅵ-1-2-2 環境教育の推進と充実

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
出前ごみスクール等の実施 〔環：減量推進課〕	出前ごみスクールを 107 回、ふれあい出張講座を 76 回実施した。	出前ごみスクールを 100 回、ふれあい出張講座を 65 回実施する。
「総合的な学習の時間」等を活用した環境学習の取組 〔教：カリキュラムセンター〕	小・中学校学習指導要領実践事例研究冊子に環境教育の取組事例を掲載した。小学校は冊子を各学校 1 冊、CD-ROM を全教員、中学校は冊子を全教員に配付した。	地域の特色や人材を生かした実践事例を収集し、小・中学校学習指導要領実践事例研究冊子等に掲載、配付する。
校舎への太陽光発電設備の設置 〔教：教育環境整備推進室〕 〔環：地球環境推進室〕	市立学校の改築等にあわせて太陽光発電設備等の導入を進めた。 ・太陽光発電設備設置校 1999 年度～2013 年度 54 校 ・ソーラー街灯設置校 9 校	市立学校の改築等にあわせて太陽光発電設備等の導入を進める。 ・太陽光発電設備設置校 上丸子小学校 子母口小学校及び東橋中学校 川崎高等学校及び附属中学校
教員に対する環境教育に関する研修等 〔教：カリキュラムセンター〕	夏季希望研修において、多摩川での水棲生物や河川植物の観察活動を行った。各校種より 11 名が参加	夏季希望研修において環境教育に関する研修を企画、実施

VI-1-2-3 幼児環境教育の推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
幼児期における環境教育の推進 〔環：環境調整課〕	（社）川崎市幼稚園協会と協働で作成したプログラム集を全私立幼稚園に配布するとともに、同協会が実施している研修会に市職員を講師として派遣	川崎市幼稚園協会の協力を得ながら環境教育を推進する。

VI-1-3 人材育成の推進

VI-1-3-1 人材育成の推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
地域環境リーダー育成講座の実施 〔環：環境調整課〕	年 10 回の講座を実施、受講者 16 人がすべて修了生となり、新たな地域環境リーダーとなった。 修了生総計：264 人	年 10 回の講座を実施する。
里山ボランティア育成講座の実施 〔建緑：みどりの協働推進課〕	【Ⅲ-1-1-2 施策参照】	【Ⅲ-1-1-2 施策参照】
地域の緑化を自主的に推進する人材の育成 〔建緑：みどりの協働推進課〕	【Ⅲ-1-3-3 施策参照】	【Ⅲ-1-3-3 施策参照】
育成した人材の活動の場や機会の拡充 〔環：環境調整課〕	行政の取組を情報提供するとともに、既に地元等で実施されている活動事例等を紹介する等、取り組んでいます。	継続実施
講座修了生等のネットワークづくりの支援や市民活動団体との交流の促進 〔環：環境調整課〕	「エコ・フェスタ 2013」を実施し、日ごろの活動内容等について意見交換を行った。	継続実施

VI-1-4 環境教育・環境学習に係る拠点・施設の充実

VI-1-4-1 環境教育・環境学習に係る拠点・施設の充実

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
かわさきエコ暮らし未来館における環境教育の推進 〔環：地球環境推進室〕	環境教室の開催：4 回	環境教室の開催：4 回
橘リサイクルコミュニティセンターにおける環境保全活動の支援 〔環：減量推進課〕	【Ⅱ-1-2-1 施策参照】	【Ⅱ-1-2-1 施策参照】
二ヶ領せせらぎ館、大師河原水防センターにおける環境教育拠点施設の整備、環境教育・環境学習の推進 〔建緑：多摩川施策推進課〕	【Ⅲ-4-3-1 施策参照】	【Ⅲ-4-3-1 施策参照】

環境教育・環境学習拠点の充実 〔環：地球環境推進室〕	「CC かわさき交流コーナー」における月毎のパネル展示やミニ講座の実施	継続実施
-------------------------------	-------------------------------------	------

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

VI-2 環境パートナーシップの推進

VI-2-1 市民・事業者等との協働の推進

VI-2-2 地域コミュニティの活性化

VI-2-3 環境情報の共有化

VI-2-1 市民・事業者等との協働の推進

VI-2-1-1 市民・事業者等の自発的活動の支援

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
緑化の推進等実践的な活動を行う緑の活動団体への支援 〔建緑：みどりの協働推進課〕	【Ⅲ-1-3-3 施策参照】	【Ⅲ-1-3-3 施策参照】
各種助成金や融資制度等の適切な活用による、環境負荷の低減に向けた市民、事業者の自主的取組の促進 〔各事業担当課〕	【第5章 基本計画の総合的推進施策 ■経済的手法の活用】参照	
公害防止資金融資制度の有効活用による公害防止対策の推進 〔環：企画指導課〕	【Ⅰ-1-1-2 施策参照】	【Ⅰ-1-1-2 施策参照】

VI-2-1-2 協働による環境保全活動の推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
CC川崎エコ会議等による地球温暖化対策の推進 〔環：地球環境推進室〕	【Ⅰ-1-2-1 施策参照】	【Ⅰ-1-2-1 施策参照】
市民参加による水辺のクリーン運動及び維持管理の推進 〔建緑：河川課〕 〔市：市民活動推進課〕	【Ⅲ-2-3-2 施策参照】	【Ⅲ-2-3-2 施策参照】
街路緑化の推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕 〔建緑：みどりの保全整備課〕	【Ⅲ-1-3-1 施策参照】	【Ⅲ-1-3-1 施策参照】
かわさき自動車環境対策推進協議会による交通環境対策の推進 〔環：交通環境対策課〕	□協議会の開催（2回） 自動車環境対策の推進等 □臨海部交通環境対策取組の実施 □市民向けエコドライブ講習会の実施（2回）、事業者向けエコドライブ講習会の実施（3回）	かわさき自動車環境対策推進協議会において、臨海部交通環境対策、エコドライブ、交通環境学習等の自動車環境対策を推進
住民参加等多様な手法による公園整備計画の検討 〔建緑：みどりの企画管理課〕 〔建緑：みどりの保全整備課〕	【Ⅲ-1-4-1 施策参照】	【Ⅲ-1-4-1 施策参照】
街区公園、近隣公園等の身近な公園の整備 〔建緑：みどりの保全整備課〕	【Ⅲ-1-4-1 施策参照】	【Ⅲ-1-4-1 施策参照】

VI-2-2 地域コミュニティの活性化

VI-2-2-1 環境保全活動等を通じた地域コミュニティの活性化への支援

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
緑化の推進等実践的な活動を行う緑の活動団体への支援 〔建緑：みどりの協働推進課〕	【Ⅲ-1-3-3 施策参照】	【Ⅲ-1-3-3 施策参照】
パートナーシップによる市民健康	・施設の補修（整備完了：みどりの保	引き続きの支援（各区役所）

の森づくりの推進 〔区役所〕 〔環：環境調整課〕	全整備課） ・活動組織の支援（各区役所） ・第4章環境配慮指針の実施状況 ■主体別環境配慮指針 ●区役所における取組 を参照	
資源集団回収事業（協力団体への奨励金、回収事業者への報償金の交付等）の充実 〔環：減量推進課〕	【Ⅱ-1-3-1 施策参照】	【Ⅱ-1-3-1 施策参照】

VI-2-3 環境情報の共有化

VI-2-3-1 環境情報の収集・発信

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2013（平成26）年度計画等
情報誌「環境情報」の編集、発行 〔環：環境調整課〕	毎月1日に1,600部を発行、区役所等市内公共施設を中心に配布	継続実施
かわさき多摩川博の開催による多摩川の魅力・情報の発信 〔建緑：多摩川施策推進課〕	・多摩川桜のコンサート（200人参加） ・多摩源流まつり（12,000人参加） ・河口干潟観察会（130人参加） ・生田緑地サマーミュージアム（2,857人参加） ・エコ★カップいかだ下り（500人参加） ・多摩川GPS植生調査（80人参加） ・多摩川博シンポジウム（150人参加）	・多摩川桜のコンサート ・河口干潟観察会 ・エコ★カップいかだ下り ・みずウオーク ・多摩川GPS植生調査

VI-2-3-2 環境情報の共有化の推進

具体的施策名	2013（平成25）年度実績	2014（平成26）年度計画等
環境審議会、環境影響評価審議会、かわさき自動車環境対策推進協議会、廃棄物減量指導員、ごみ減量推進市民会議への参加 〔環：環境調整課、環境評価室、交通環境対策課、減量推進課〕	□環境審議会（2013年度：市民代表13人、学識経験者16名、臨時委員1名）、環境影響評価審議会（2013年度：市民代表7名、学識経験者13名、臨時委員1名）：条例により設置された審議会の市民代表として、市民が審議に参加しています。なお、環境影響評価審議会の市民代表7名のうち2名は市民公募により選任されています。 □かわさき自動車環境対策推進協議会：事業者、市民、関係団体、関係行政機関が構成員として参加しています。 □廃棄物減量指導員：（1,881人）条例によって設置されている指導員として市民が参加しています。 □川崎市ごみ減量推進市民会議：（2006年度：要綱により設置）市民活動団体、学識経験者、廃棄物減量指導員のほか、事業者や公募市民（3名）が委員として参加しています。	□環境審議会、環境影響評価審議会：継続実施 □かわさき自動車環境対策推進協議会：継続実施 □廃棄物減量指導員：継続実施 □川崎市ごみ減量推進市民会議：継続実施
年次報告書に対する意見書の提出 〔環：環境調整課〕	2012年度版年次報告書に対する意見書2通（意見項目43件）について関係各課に照会し対応策等を公表しました。	2012年度版年次報告書に対する市民意見を随時受付、対応するとともに、2013年度版年次報告書を発行し次第、意見書の受付を行う。
環境・リスクコミュニケーションの調査・検討 〔環：企画指導課〕 〔環：環境対策課〕	【Ⅳ-3-1-2 施策参照】	【Ⅳ-3-1-2 施策参照】
「環境パートナーシップかわさき」の会議の場を活かした情報共有化の推進 〔環：環境調整課〕	環境パートナーシップかわさきには、市民活動団体、廃棄物減量指導員のほか、事業者や公募市民（6名）及び市職員が委員として参加しています。	

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

VI-3 市の環境配慮の推進

VI-3-1 市の事業における率優先的な環境配慮の推進

VI-3-1 市の事業における率優先的な環境配慮の推進

VI-3-1-1 市の事業における率優先的な環境配慮の推進

具体的施策名	2013（平成 25）年度実績	2014（平成 26）年度計画等
グリーン購入推進方針による取組 〔環：地球環境推進室〕	■現状「グリーン購入の実施状況」参照	グリーン購入推進方針を推進するとともに平成 27 年度グリーン購入推進方針を策定
環境配慮契約推進方針による取組 〔環：地球環境推進室〕	■現状「グリーン購入の実施状況」参照	環境配慮契約推進方針を推進するとともに平成 27 年度環境配慮契約推進方針を策定
環境調査の実施 〔環：環境評価室〕	案件なし	事前調査に基づき実施予定
汚泥焼却の高度化等による温室効果ガスの削減 〔上下：下水道計画課〕	高温焼却が可能となるよう段階的な設備更新を実施	継続実施
水処理センターにおける省エネルギーの推進 〔上下：下水道計画課〕	省エネ効果の高い機器の導入等により、中長期における年平均 1 %以上のエネルギー消費原単位の低減に向けた取組を実施	継続実施
下水排熱の下水道施設内冷暖房への利用等、下水の未利用エネルギーの利用 〔上下：下水道計画課〕	【I-2-1-3 施策参照】	継続実施
公共施設のエネルギー需要特性に応じた効率的なエネルギー供給システムの採用の推進 〔ま：施設計画課〕	【I-2-1-1 施策参照】	【I-2-1-1 施策参照】
長沢浄水場への機能集約（浄水場の統廃合）による消費エネルギーの削減 〔上下：水道計画課〕	長沢浄水場の第 1 期施設運用開始、第 2 期工事着手	長沢浄水場の第 2 期工事継続
浄水場等における省エネルギーの推進 〔上下：調整担当〕	中長期における年平均 1 %以上のエネルギー消費原単位の低減に向けた取組を実施	継続実施
公共施設及び民間施設への太陽エネルギー利用施設の導入の推進 〔ま：施設計画課〕 〔環：地球環境推進室〕	【I-2-1-1 施策参照】	【I-2-1-1 施策参照】
公用車における環境配慮の推進 〔環：地球環境推進室〕 〔環：交通環境対策課〕	□公用車への導入台数 2013 年度に導入した 127 台のうち 111 台が九都県市指定低公害車	継続実施
庁舎等における省エネルギー対策等の推進 〔環：地球環境推進室〕	・「市建築物における環境配慮標準」の策定 ・庁舎への BEMS のモデル導入	・「市建築物における環境配慮標準」の標準モデル作成及び定量的評価手法検討 ・BEMS 等のモデル導入による庁舎のエネルギー使用効率改善